

経営状況説明書

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日

公益財団法人登米文化振興財団

令和 6 年定例会 9 月定期議会資料（報告第23号関係）

目 次

件 名	頁
令和 5 年度事業実績報告書	3
令和 5 年度会計決算報告書	16
令和 6 年度事業計画書	28
令和 6 年度収支予算書	35

令和 5 年度 事業実績報告書

令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

公益財団法人 登米文化振興財団

令和5年度事業報告及びその附属明細書について

1 文化創造プラン事業（登米祝祭劇場の指定管理業務に係る文化振興事業）

(1) 基本協定書および仕様書に定める文化振興事業の実施

① 文化芸術事業（旧 育成事業）

No.	事業名	人数等
芸術鑑賞事業 登米市随一の文化ホールが持つ高度な舞台用各種機能を生かし、各種コンサートや舞踊ショー、美術展等あらゆる舞台系芸術の発信を実施し、市民の鑑賞ニーズに応える。		
1	法人設立 30 周年記念 第 25 回とめ舞踊フェスティバル 令和5年12月9日（土） 10:00 開演(9:30 開場) 大ホール 全席自由 1,000 円(当日 1,200 円) 第 22 回までは毎年「6 月 2 週目の土曜日」に開催していたが、コロナ禍以降は「12 月 2 週目の土曜日」に変更し、それも 3 回目となり定着してきた。だが、12 月に開催していることを知らない市民も多く、告知方法を検討して、登米市内にカラーちらしを全戸配布することにした。その結果、加盟流派がいない町域からの問い合わせも増え、過去最多の入場者数となった。流派の垣根を越えた 12 組 37 演目を約 4 時間にわたってお届けした。ほとんどのお客様が最終演目まで帰らずに、華麗な舞いを堪能していた。 また、ゲストに変面師の王拓希氏を迎え、変面ショーを披露してもらった。客席に降りてお客様と交流しながらお面を間近で変える演目もあり、その度に大きな歓声が上がっていた。コロナ禍で握手や歓声を制限されていたお客様にとって、楽しいひと時になったようだった。 共催 登米市舞踊団体連絡協議会（阿部恵子会長）	入場者 518 人 出演者 12 組 154 人 収入 764,000 入場料 699,500 雑収入 64,500 支出 487,590 通信費 2,890 租税公課 200 負担金 429,500 手数料 55,000
2	法人設立 30 周年記念 江戸落語の真打ち 三遊亭遊馬 第7回登米もんじゅ寄席 同日開催:家族で笑って「こども落語」 令和5年6月11日（日） 大ホール 出演 三遊亭遊馬(落語)、妖術使いじゃがりこ(マジック) こども落語 10:30 開演(10:00 開場) 前売り 500 円(当日 800 円) ①落語入門 ②マジックショー ③落語「牛ほめ」 もんじゅ寄席 14:00 開演(13:30 開場) 前売り 1,500 円(当日 1,800 円) ①落語「鮑のし」 ②マジックショー ③落語「抜け雀」 恒例となった寄席公演。今回は初めての試みとして、大人向けの寄席に加えて、未就学児から小学生とその家族を対象とした「こども落語」も同日開催した。午前の「こども落語」には親子や祖父母と来場するお子様が多く、アンケートには「初めて落語を鑑賞した。また観たい」「親子で楽しめた。マジックショーに子どもも驚き楽しんでいた」との声が寄せられた。 午後の寄席を鑑賞した市民からは「毎年楽しみにしている。毎回違う噺を聴くことができ嬉しい」「また遊馬師匠の落語が聴きたい」など感想があり、リピーターになる来場者も増えていると感じた。 プロの本格芸能を幅広い年代に堪能してもらうことができた。 共催 三遊亭遊馬の落語を聴く会☆実行委員会（佐竹孝喜委員長）	入場者 こども落語 92 人 もんじゅ寄席 141 人 合計 233 人 収入 420,100 入場料 420,100 支出 477,117 会議費 2,004 通信費 6,563 消耗品 5,500 印刷費 30,800 租税公課 200 負担金 420,100 手数料 11,950
3	法人設立 30 周年記念 第 24 回登米市美術協会展 令和5年11月2日（木）～5日（日） 10:00～16:30 入場無料 小ホール 会員 8 名が F50 (116.7cm×97cm) から F130 (194cm×162cm) までの大型作品を中心に、合わせて 30 点を展示した。作品の中には、令和 5 年 9 月の第 107 回二科展（二科会主催、国立新美術館）や 3 月の第 14 回行動美術 T O K Y O 展（行動美術協会主催、東京都美術館）で入賞した作品も含まれている。	入場者 502 人 出品数 8 人 16 点 （小作品 14 点） 支出 印刷費 43,164

	開催期間中の受付などは会員が担い、来場者への作品解説も随時実施。来場者からは「初めて来場し、作品の迫力に驚いた」「芸術の秋にふさわしい、素晴らしい体験ができた」「次回もぜひ家族で来場したい」などの声が寄せられた。 当展は大型作品を目の前で鑑賞できる展示会としては、市内で唯一のイベント。今後も市民らが文化芸術を鑑賞する機会を提供し続けたい。 共催 登米市美術協会（及川英之会長）	
4	招へいアーティストによるコンサート 公文協アートキャラバン事業 劇場へ行こう3 親しみクラシック「サクソ四重奏 カルテットスピリタス」 令和5年11月16日（木） 19:00 開演（18:30 開場）小ホール 全席自由 1,000 円（当日 1,200 円） 高校生以下無料（要整理券） エンターテインメント性の高いサクソ四重奏グループ「カルテット・スピリタス」を招き、クラシックコンサートを実施した。『G 線上のアリア』などの有名なクラシック曲からデザンクロの『サクソ四重奏曲』といった専門的な曲、また映画「スター・ウォーズ」のテーマ曲など多彩な演目で観客を沸かせた。 平日の夜にも関わらず 200 名近くが来場し、会場はほぼ満席となった。クラシックの生演奏を聴くのは初めてという来場者が多く、その中には吹奏楽経験者の学生も散見された。より多くの市民に、プロの演奏を鑑賞する機会を提供できた。 助成 文化庁文化芸術振興費補助金（総括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業（アートキャラバン2）） 独立行政法人 日本芸術文化振興会 共催 公益社団法人 全国公立文化施設協会 登米市 登米市教育委員会 協力 TOMEアートシアター委員会（千葉淳子委員長）	入場者 182 人 （うち高校生以下 32 人） 収入 751,280 入場料 161,600 補助金 589,680 支出 834,004 会議費 7,655 旅 費 3,660 通信費 7,089 消耗品 3,853 印刷費 39,468 賃借料 4,999 租税公課 400 負担金 8,000 委託料 715,000 手数料 43,880
次代を担う人材の育成 登米市の明日を担う青少年たちに質の高い芸術文化を鑑賞・体験できる機会を提供する。		
1	地域プロアーティストによる訪問コンサート 令和5年11月1日（水）・2日（木） 宮崎ゆかり（ピアノ）、築田ちゆり（クラリネット） 1 日 ①10:35～11:20 米谷小学校 55 人 ②15:15～16:00 児童発達支援センターこじか園 28 人 2 日 ①10:35～11:20 豊里中学校 175 人 ②13:30～14:15 豊里小学校 303 人 登米市出身のピアニスト・宮崎ゆかりさんと仙台市出身のクラリネット奏者・築田ちゆりさんを招き、市内の小中学校・福祉施設で訪問コンサート（アウトリーチ）を実施した。訪問した学校の児童・生徒のほとんどはクラシック音楽やクラリネットの音色を聴いたことがなく、初めて経験するプロの生演奏に興味深く聴き入っていた。終演後には「面白かった」「楽器や作曲者のことを知ることができて良かった」などの感想が寄せられた。 また、こじか園では「普段は落ち着きのないうちも真剣に聴いていた、とても良い経験になった」との声をいただいた。子どもたちに質の高い演奏を届けることができた。 助成 みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会（宮城県） 協力 TOMEアートシアター委員会	収入 173,240 補助金 173,240 支出 177,079 旅 費 850 通信費 3,099 賃借料 3,630 諸謝金 120,000 手数料 49,500
2	親子で楽しむワークショップ「親子で世界に1冊の絵本を作ろう」 令和5年8月11日（祝） ①9:30～12:00 ②13:30～15:00 小ホール 無料（要申し込み） 市内の小学生とその保護者を対象とした、はじめての絵本製作ワークショップ。講師に登米市在住の絵本作家・千葉良子さんを迎え、ご自身の絵本との出会いや、絵本出版に至るまでの経緯、参加者に向けて絵本作りのアドバイスをお話しいただいた。 参加者のほとんどが絵本作りに初挑戦だったので、最初は戸惑いがちだった。しかし、時間が経つにつれ、ストーリーやキャラクターが決まりだすと、親子で	参加者 ①13 組 30 人 子ども 17 人 保護者 13 人 ②10 組 20 人 子ども 10 人 保護者 10 人 講師 千葉良子（南方町） ほか補助 1 人

	楽しそうにペンを走らせていた。時間内に完成には至らなかった参加者もいたが、できたところまでを、保護者からお子さんに読み聞かせている光景はとても微笑ましかった。 最後に講師の千葉さんが、出版した絵本「ねえま〜ま」と今回のワークショップのために作成した新作を参加者に読み聞かせた。 アンケートには「親子で一緒に時間を過ごせて嬉しかった」、「親子で参加できる企画に感謝しています」などの声があった。絵本作りの楽しさ、読み聞かせの温かさを改めて感じたワークショップになった。	収入 11,500 講習会 11,500 支出 16,730 会議費 1,150 消耗品 6,380 諸謝金 7,000 手数料 2,200
芸術文化団体等の育成 市内で文化活動する市民を支援するとともに、発表の場や研修の機会を提供する。		
1	法人設立 30 周年記念 第 19 回登展～登米市民ふれあい美術展～ 令和 5 年 4 月 29 日（祝）～5 月 7 日（日） <5 月 1 日は休館日> 9：30～16：30（最終日は 15：00 まで） 小ホール 入場無料 第 19 回となる登展には、今回も登米市を中心に様々な地域や年代からの力作が集まった。絵画初心者でも気軽に出席できる同展には、10 名が初参加。初めて油彩に挑戦したという出展者もあり、絵画愛好者を増やすきっかけになっていることを実感できた。来場者からは「素晴らしい作品ばかりで良い時間を過ごすことができた」「画材が様々で違いを見るのが楽しかった」などの感想をいただいた。 また、初めての試みとして、油絵を描く際に必要な筆やナイフ、パレット、絵具などを、使い方の解説とともに展示した。油絵を始めてみたいが一步が踏み出せないという初心者が多く、身近に感じてもらうことが狙いではあったが、初心者はもちろん、油彩の出展者にも好評だった。「一緒に来た友人に、このナイフでこんなに細かい絵が描けるのかと興味を持ってもらえた」と嬉しそうに話していた。 共催 登米市民ふれあい美術展実行委員会（亀井陽逸委員長）	鑑賞者 552 人 出展者及び作品数 47 人 67 点 (特別展示 2 点) 収入 67,000 講習会 67,000 支出 63,878 会議費 4,070 通信費 20,754 消耗品 19,034 印刷費 17,820 手数料 2,200
2	舞台技術講座 令和6年1月14日(日) 10:00～15:00 大ホール 参加料 1,000 円（高校生は無料） 登米祝祭劇場の舞台機材を使って、音響・照明の基礎的な講座を開いた。 照明講座(10:00～12:00)では、調光卓の取り扱いを中心に、光の演出について解説した。その後、受講者は機材の仕込みと調光卓の操作を実際に体験した。 音響講座(13:00～15:00)では、音響卓の機能や操作について説明した後、マルチトラック音源を使って、ミキシングを体験した。 参加者からは「機材を実際に見ることができてよかった。これからも音響・照明の勉強を続けていきたい」「楽しい体験ができた」などの声があった。受講者の今後の活動につながる講座になったと感じた。 また、今回の受講者から 1 人が登米祝祭劇場サポータークラブに入会した。	受講者 11 人 (うち 3 人は高校生) 収入 8,000 講習会収入 8,000 支出 11,167 通信費 4,567 印刷費 6,600
3	舞台サポート事業 登米祝祭劇場ステージサポータークラブ（略称 S S C）は、舞台業務の補助をする市民有志の会。ホールイベントの舞台内容が法人の舞台技師 2 人では賄いきれない場合に活躍する有償ボランティア。定例会を実施して、舞台サポートに必要な技術の研鑽に努めている。 第 1 回定例会 令和 5 年 8 月 31 日(木) 19:00 音 響：ピアノのマイクアレンジ研修、P A 実践練習 照 明：演奏者のニーズに合わせた照明づくり、曲に合わせたオペレート ピンスポットの練習 演奏者：音楽企画ムジカノヴァ（八田江里子、ボスコロ大野） 第 2 回定例会 令和 6 年 3 月 15 日(金) 19:00 音 響：ゼロからの音響仕込み実践練習 照 明：最新調光卓(丸茂電機 PRELUCE2s)の操作体験 講師派遣 令和 5 年 7 月 26 日(水) 19:00～21:00 於：若柳ドリームパル ステージオペレータークラブの技術研修会で、法人の舞台技師・佐藤昌子が講師を務めた。	支出 20,000 負担金 20,000

	協力 登米祝祭劇場ステージサポータークラブ（小林武敏代表）	
4	個人展示会 月替わりで、絵画、写真などの市民の手づくり作品を事務室前の通路に展示。 市民の創作活動の活性化を目指した。 6～9月 齊藤恵一写真展「南三陸町の初日の出 12年 2012～2023」 10月～令和6年3月 佐々木和枝コラージュ作品展	
5	チケット割引サービス事業 劇場ほかで開催されるイベントのチケットを窓口で取り扱い、会員には割引価格を適用するサービス。劇場利用者への一層のサービス提供と劇場のファン獲得に努めた。 協力 登米祝祭劇場友の会（佐藤千賀子会長）	
6	文化振興助成制度に基づく支援事業 文化振興助成金交付規程に基づき、3事業に60,000円を助成して、市内団体の文化活動を支援した。	

②参加・体験事業（旧 参加・体験事業）

No.	事業名	人数等
	参加・体験事業 多くの市民が文化活動に参加できる機会を創出し、子どもから大人までが楽しめる事業を実施する。	
1	法人設立30周年記念 登米祝祭劇場ミュージカル劇団「ドリーム☆キッズ」第21回公演 「ゆらゆらさらら～川の歌、大空へ～」 令和5年9月9日(土)・10日(日) 大ホール 9日18:00開演(17:30開場) 10日14:00開演(13:30開場) 全席自由 大人1,000円(当日1,500円) 小中高生500円(当日も同額) 未就学児200円(当日も同額) 新型コロナウイルス感染症の分類が5類に引き下げられ、制限のない環境での公演を迎えることができた。しかし、コロナの猛威は収まらなかった。開催日直前には、宮城県の1医療機関当たりの感染者数が、5類に移行した5月と比べるとおよそ10倍という恐ろしい数だった。全国2番目の多さだ。市内でも学級閉鎖となる小学校も出た。そのような中、708名ものお客様に足をお運びいただき、ドリーム☆キッズが地域に根差した劇団に成長していることが伺えた。初日9日の入場者数は、コロナ禍となった令和2年度以降最多を記録した。 今回の物語は、登米市を舞台にした冒険ファンタジー。中学生の主人公が、川のようにゆらゆらと定まらない感情と葛藤しながら、仲間とともに辛い過去と向き合い、小川のように流れ出る言葉を届ける作品だ。子どもたちは役柄を通して、それぞれの想いをお客様に感じ取っていただこうと、コロナや猛暑などの苦難に負けず稽古に励み、その成果を舞台で存分に発揮した。 お客様からは、「子どもたちの活気あふれる表現に元気をもらった」「作品への想いが伝わり、感情が動かされた」などの声が寄せられた。 また、公演に先立ち、PR活動として地域のイベントに積極的に参加した。3つのイベントに出演し、子どもたちの活動を広く知っていただいた。 助成 公益財団法人カメイ社会教育振興財団から200,000円 (助成金受け取り団体は「劇団ドリーム☆キッズ」) <不採択：独立行政法人日本芸術文化振興会 サントリーみらいチャレンジプロジェクト> 共催 劇団ドリーム☆キッズ(板倉容子会長) 登米市ミュージカルを支える会 登米市 登米市教育委員会 登米市子ども会育成会連絡協議会 後援 登米市小学校長会 登米市中学校長会 登米市文化協会 登米祝祭劇場友の会 河北新報社 仙北郷土タイムス	入場者 9/9 365人 9/10 343人 合計708人 出演者 団員27人 準キャスト2人 スタッフ43人 支出 2,100,000 負担金 2,100,000

	大崎タイムス社 H@!FM	
2	スタインウェイであそぼう 令和5年5月2日(火)～10日(水) 大ホール ①9:00～10:00 ②10:30～11:30 ③13:00～14:00 ④14:30～15:30 (8日間27枠) 1区分1,000円(要事前申し込み) 毎回好評の事業で、用意した27枠のうち25枠に申し込みがあった。受付開始日には半数近くが埋まり、本事業の根強い人気を感じた。また、市外の方が14組もあり、需要の大きさと、事業の必要性を再認識した。 アンケートには、大ホールで演奏できた喜びや、ピアノの音色の素晴らしさ、来年度の開催を期待する声など、多くの嬉しい意見があった。利用時間をもっと長くしてほしいとの声もあった。来年度も開催の期間や利用時間等を更に検討して、多くの市民に愛される事業にしていきたい。	参加者数 25 枠 52 人 (市内 11、市外 14 枠) 収入 25,000 講習会 25,000 支出 6,048 通信費 6,048
3	ラベンダースティック講習会 令和5年7月1日(土) 9:30～12:00 小ホール 参加料 300 円 講師 山田久代氏(登米市迫町新田在住)ほか法人職員 3 人 当初は定員を 25 人としていたが、ラベンダーの育ちが悪く、20 人に変更し募集した。毎年人気の事業ということもあり、イベントマップ配布後あっという間に 20 人に達した。(当日、やむを得ない事情により急遽 1 人欠席) 心配していたラベンダーの量も、当日は 20 人には十分なほど咲いた。ほとんどの参加者が帰りに、さらに土産としてラベンダーを摘んで帰っていた。初めて参加した人が多く、「香りを楽しみながら集中することができた。初めてだったが説明が分かりやすかった」「楽しく制作することができた。次回も参加したい」などの感想が寄せられた。	参加者数 19 人 収入 5,700 講習会 5,700 支出 10,630 消耗品 1,430 諸謝金 7,000 手数料 2,200
4	地域おこし・ふるさと再発見事業 「地域おこし」「ふるさと再発見」事業の実施に向けて、市民有志で情報収集を行った。市民手づくりで、登米市の魅力を発信する事業の実現を目指し、協議を進めた。 協力 夢フェスタ水の里制作委員会(沼倉利光委員長)	
5	新規 絵画ワークショップ～油彩編～ 令和6年1月6・7・13・20・21・28日 開催時間は 11:00～15:30 等 参加料 2,000 円 講師: 亀井陽逸氏、亀井武宏氏 講師補助: 石川喜生子氏 宮城県の助成を受けて開催した好評の講座。今回は募集定員を 15 人に増やして実施した。このうち 4 人が油彩未経験者、11 人がリピーターだった。物価高騰などの昨今の社会情勢により、油絵に必要な画材も値上がりしているため、今回から止む無く参加料を 2,000 円としたが、募集開始から 10 分程度で定員に達した。この事業の根強い人気を再認識した。 参加者が描きたい題材を持参し、それに合わせた筆やナイフの使い方を学び、製作した。今後自宅などでも油絵を続けられるようにと、絵の描き方だけでなく、筆や用具の手入れの仕方や保管方法なども習った。ほとんどの参加者が 6 回で絵を完成させ、最終日には互いの作品を鑑賞し合った。 参加者からは「日常から離れて集中できるのが良かった」「創作の楽しさが湧き、続けていきたいと思った」「他の方々の描く上手な絵を見て、心豊かになった」などの声があった。 助成 みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会(宮城県)	参加者 15 人 (6 日間でのべ 95 人が参加) 講師・補助 3 人 収入 102,917 講習会 30,000 補助金 72,917 支出 110,117 会議費 6,810 交通費 6,650 通信費 5,062 消耗品 66,495 諸謝金 18,500 手数料 6,600
6	新規 NHK 番組「ノージーのひらめき工房」公開収録 令和5年5月13日(土) ①10:30～11:20 ②13:30～14:20 小ホール 無料(要申し込み) Eテレの番組「ノージーのひらめき工房」の公開収録。人気の番組だけに、予定組数を大幅に上回る応募があり、最終倍率は 20 倍近くにもなった。 番組では、登米市米山町出身の横綱・丸山権太左衛門にちなみ、相撲をテーマに、参加家族が紙相撲の土俵作りに挑戦した。番組でおなじみのキャラクター「ノ	参加者 100 人 ①14 組 53 人 大人 25 人子ども 28 人 ②14 組 47 人 大人 20 人子ども 27 人 出演者・スタッフ 39 人 支出 3,080 手数料 3,080

	ージー」「シナプー」「タノチーミー」にも会うことができ、会場内は子どもたちの笑顔であふれた。 参加者アンケートには「とても楽しかった。このような機会を増やしてほしい」「公開収録がもっとあるといい。また登米にきてください」「親子で楽しめてよかった」「あっと言う間に時間が過ぎました。子供と共に楽しい時間をありがとう」などの声があった。 共催 登米市 NHK仙台放送局	
7	新規 開運なんでも鑑定団 出張！なんでも鑑定団 in 宮城・登米 令和6年2月4日(日) 13:00～15:00 大ホール 全国的な人気テレビ番組の公開収録が登米市にやってきた。鑑定・観覧ともに定員を大きく上回る応募があった。当日は多くの市民が来場し、会場は大きな盛り上がりを見せた。番組をとおして全国に、登米市の魅力をアピールできた。 共催 登米市	入場者 710 人 スタッフ 37 人 鑑定を受けた人 5 人

③地域発信事業(旧 地域発信事業)

No.	事業名	人数等
	登米市の芸術文化の情報収集と発信 市内の様々な文化情報を収集し、広く発信する。	
1	登米祝祭劇場ウェブサイトの開設と更新 劇場のウェブサイトを開設、随時更新して、劇場でのイベント情報等を発信する。	
2	SNS を活用した情報発信 YouTube での動画配信や Facebook、Instagram、X (旧 Twitter) などを活用して、市民の活動や主催事業、劇場の魅力を数多く発信することができた。これらのツールは、「遠方地域への情報提供」「顧客の獲得」「主催事業の周知」にとっても有効だ。 今年度は劇団ドリーム☆キッズの活動を発信することにも力を入れた。劇団関係者からは「配信動画を劇団のPRに活用できた」「動画を見て劇団を知ったという遠方の方もあった」などの声が聞かれた。 オンライン文化祭や照明講座の動画は再生回数も伸び続けている。特に舞台技術講座の動画は人気が高い。東京や仙台の音響・照明の専門学校、短期大学で、この動画が授業で活用されているとの話も伝え聞いた。 今後も劇場の強みを活かし、市民に役立つ情報の発信に努めたい。	配信動画数 13 本 (動画総数 109 本) 再生回数 27,236 回 (総再生数 72,952 回) 登録者(フォロワー)数 YouTube 450 人 Facebook 397 人 Instagram 307 人 X(旧 Twitter) 179 人
3	情報紙「イベントマップ」の発行 劇場での文化イベントの情報を満載した情報紙を発行し、市内全戸に配布した。 ①春号(令和5年3月発行) ②夏号(6月発行) ③秋号(9月発行) ④新春号(12月発行)	
4	イベント情報の掲示 県内外の文化会館等から寄せられるポスター、ちらしを館内に掲示して、市民に情報を提供する。	
	登米市にゆかりのあるアーティストや文化人による公演等 登米市にゆかりがある人材を活用して、公演や展示会を実施する。市が持っている文化資源を生かして、市独自の文化を発信していく。	
1	地域活動アーティストによる訪問コンサート ①令和5年12月17日(日) みゅーず♪くらぶ(於:心りっふる) ②令和6年1月24日(水) とめ・くりはらマンドリンクラブ(於:新田公民館) 劇場を飛び出し、市民に音楽を届ける「音楽アウトリーチ」。第1回の就労継続支援施設「心りっふる登米事業所」では、みゅーず♪くらぶが、クリスマスに関連した曲を中心に演奏し、鑑賞者に打楽器を配布して演奏に参加するリトミックも実施した。	①12月17日 41人 ②令和6年 1月24日 58人

	2 回目は新田公民館を訪問し、マンドリンコンサートを実施。懐メロや映画音楽・タンゴなど多彩な曲目を演奏し、時おり参加者が歌を口ずさむ場面もあった。いずれも「普段こうした演奏を聴く機会がなく、良い経験になった」「参加者に満足してもらえてとても良かった」との感想をいただき、本事業の趣旨を達成できたと感じている。 協力 TOMEアートシアター委員会	
2	法人設立 30 周年記念 ふだん着コンサート「フォークの花道～再三再四～」 令和 5 年 8 月 20 日(日) 14:00 開演(13:30 開場) 大ホール 出 演 3Peace! (登米高校軽音楽部 2 名)、堀野航 (同校軽音楽部顧問 1 名) LAGER & DRY & YEBISU (3 名)、ジージ秋山 (1 名)、清水バンド (3 名) ゲスト 熊谷育美 全席自由 前売り 1,500 円 (当日 2,000 円) 高校生 500 円 (当日 700 円) 中学生以下無料 (要整理券) 今回で 4 回目となる「フォークの花道」。地元アマチュアミュージシャン 4 組と、共催の登米コミュニティエフエム (H@!FM) の協力のおかげで、ゲストにシンガーソングライターの熊谷育美さんを迎えての開催となった。登米高校からも 1 組出演が決まり、様々な年代の出演者が揃った。開催当日は出演者それぞれが持ち味のある楽曲を披露し、来場者を楽しませていた。特に最後に出演した熊谷育美さんは、ピアノの弾き語りで圧巻のパフォーマンスを披露し、会場を大いに魅了させていた。 アンケートには、「大ホールの音響に感動した」「ゲストアーティストがいて良かった」との感想が寄せられた。また、コロナ禍の影響が残るなか、イベントを開催したことへの感謝の声やふだん着コンサートの継続を願う声もあった。今後も、地域で活躍する市民とともに事業を展開していく考えである。 共催 登米コミュニティエフエム	入場者 122 人 大人 118 人 高校生 1 人 中学生以下 3 人 出演者 11 人 収入 184,500 入場料 184,500 支出 245,940 会議費 13,601 交通費 41,100 通信費 2,782 印刷費 36,190 賃借料 22,322 諸謝金 95,000 手数料 33,650 雑費 1,295
3	法人設立 30 周年記念 新規 ふだん着コンサート「TOME the ROCK～2nd～」 令和 6 年 2 月 25 日(日) 14:00 開演 (13:30 開場) 小ホール 出 演 Super Drive (登米市) 松島ベンチャーズ (登米市) ゲスト The Beatlas (気仙沼市) 前売り 500 円 (当日 700 円) 中学生以下無料 (要整理券) 昨年度大好評だった TOME the ROCK の第 2 弾。今回は市内を拠点に活動する Super Drive、松島ベンチャーズに、気仙沼を拠点に活動をしている The Beatlas を加えた 3 組が出演した。 新型コロナウイルス感染症の分類が 5 類に移行してから、自主事業としては初のロックコンサート。ふだん着コンサートとしての来場者数はコロナ禍前を上回る 138 人となった。ステージでは、オールディーズナンバーや、往年のロックナンバーなどの生演奏によるパフォーマンスに会場は大いに盛り上がり、曲に合わせ踊り出すお客様もいた。 今回のイベントには SSC より 2 名のサポーターが参加し、当館職員からアドバイスを受けながら前日の仕込み、本番と舞台技術の研鑽の場を提供できた。アンケートには「生で聞く演奏が素晴らしかった」「コンサートを継続してほしい」などの声が寄せられ、多くの方が音楽イベントを待ち望んでいたことが実感できたイベントとなった。これからも地域で活動する文化団体にホールでの発表の機会を提供し、多くの方々にご来場していただけるイベントとして継続していきたい。また、会場で能登半島地震への義援金を募り、登米市を通じて被災地へと届けた。 共催 登米コミュニティエフエム	入場者 138 人 収入 81,300 入場料 81,300 支出 57,547 会議費 16,867 交通費 21,000 印刷費 13,200 賃借料 2,750 手数料 3,730

伝統文化の普及・継承 伝統文化の継承と新たな担い手の育成のため、郷土の芸能に触れる機会を提供する。		
1	登米市民俗芸能大会 令和5年 11 月 26 日(日) 豊里公民館中ホール 共催 登米市教育委員会 登米市民俗芸能協会	
2	郷土芸能の記録保存・動画配信「オンライン文化祭」 参加校 登米市立米川小学校 芸能名 狼河原田植え踊り 収録日 令和6年1月30日(火) 記録保存と動画の配信を通して、貴重な伝統芸能の継承に取り組んでいる学校と芸能団体の伝承活動を後押しするオンライン文化祭。 参加校を募集したところ、今回は登米市立米川小学校から参加の希望があった。同校は来年度で閉校する。この機会に、総合学習で取り組んでいる郷土芸能の「田植え踊り」を記録・保存したいとのことだった。 演舞をしたのは3・4年生27名と保存会8名。収録のため、何度か演舞をしてもらったが、最後まで集中し真剣に取り組んでいた。生徒からは「照明やマイクがある中で、とても緊張したが、楽しかった」「貴重な体験をできた」との感想があった。 動画公開後、市民から「郷土芸能を保存する良い機会になり感謝している」「映像の編集も音響も素晴らしく、感激している」との声が届いた。 文化団体単独で、郷土芸能の記録・収録はなかなか難しいようだ。当劇場にある施設と設備を活用し、郷土芸能の継承活動に協力したい。	参加者 米川小学校 27 人 保存会 8 人 スタッフ 14 人 動画再生回数 416 回 (令和6年3月31日現在)

④ 交流・連携創出事業(旧 交流・連携創出)

No.	事業名	人数等
交流・連携創出事業 多くの市民、文化団体、アーティスト等が集い、交流する事業を関係機関と共同で実施する。また、当公益法人が持つ舞台技術を提供して、イベントをより質の高いものとする。		
1	高校生絵画展 IN 登米市 2023 令和5年5月 25 日(木)～28 日(日) 入場無料 9:30～18:00 (最終日は15:00まで。15:30からは表彰式) 小ホール 登米大賞:「白 昼 夢」樋口怜菜さん(古川黎明高校2年) 優 秀 賞:「雑居城砦」小泉友功さん(佐沼高校3年)、「己が内の神～刻一刻～」 南城志音さん(東北生活文化大学高校3年)。ほかに優良賞5点、奨励賞8点 <審査員> 荒 伸二さん(元県立高校美術教諭、元宮城県高等学校美育研究会会長) 及川英之さん(元公立中学校美術教諭、二科会会員、二科宮城県支部長、宮城県芸術協会理事) 共催 登米市(まちづくり推進部)	来場者 224 人 出展数 13 校から 88 作品
2	第 21 回登米市絵本原画展 令和5年8月 30 日(水)～9月2日(土) 9:30～17:00 (最終日は15:00) 小ホール 入場無料 原画展示作品 「あかいてぶくろ」(文・林 木林、絵・岡田千晶) 22 点 「たくはいびーん」(文・林 木林、絵・出口かずみ) 12 点 共催 登米市立迫図書館 登米市登米図書館	来場者 515 人
3	全日本吹奏楽コンクール 第 66 回宮城県大会予選 登米・本吉地区大会 令和5年7月 16 日(日) 大ホール 入場料 600 円 <県大会出場校> 高等学校の部=佐沼高 小学生の部=石越小 高等学校小編成の部=気仙沼高 中学校小編成の部=佐沼中、新田中、中田中、新月中、階上中 共催 登米市教育委員会 宮城県登米地区吹奏楽連盟	入場者 1,107 人 演奏者 25 校 450 人 スタッフ 30 人

4	登米市小学校音楽文化祭 令和5年9月29日(金) 大ホール 入場無料 共催 登米市教育委員会 登米市小学校音楽研究部会	入場者 700 人 演奏者 750 人 スタッフ 50 人
5	登米市中学校音楽文化祭 令和5年10月25日(水) 大ホール 入場無料 共催 登米市教育委員会 登米市中学校音楽研究部会	入場者 460 人 演奏者 280 人 スタッフ 30 人
6	第57回宮城県アンサンブルコンテスト予選 登米地区大会 令和5年12月16日(土) 大ホール 共催 登米市教育委員会 宮城県登米地区吹奏楽連盟	入場者 400 人 演奏者 120 人 スタッフ 30 人
7	第20回記念 みやぎ長持唄全国大会 ➡ コロナ禍等で事業廃止 共催 長持唄全国大会実行委員会	
8	第29回登米市合唱祭 令和5年12月3日(日) 大ホール 共催 登米市合唱連盟	入場者 242 人 出演者 170 人
9	市内プレイガイドで主催事業のチケット取り扱い 主催する事業のチケットを、市内10カ所のプレイガイドで取り扱い、市民の便を図った。 プレイガイド ＜ 迫 ＞キーステーション 佐々木時計楽器店 食事処くんぺる はくりょう ＜ 登米 ＞遠山之里 ＜ 東和 ＞道の駅林林館森の茶屋 ＜ 豊里 ＞産直がんばる館 ＜ 米山 ＞デンキランドはたけやま ＜ 石越 ＞石越文化協会 ＜ 南方 ＞道の駅みなみかたもっこのり	

(2) 基本協定書に定める自主事業の実施

No.	事業名	人数等
1	高校芸術合同鑑賞会＜演劇＞ 大ホール 東京演劇アンサンブル 音楽劇「消えた海賊」 令和5年7月5日(水) 10:00 登米高校 13:30 佐沼高校 6日(木) 10:00 登米総合産業高校 単独校だけでは誘致できない本格的な舞台芸術を、市内の高校生らに提供することを目的とした合同鑑賞会。音楽、演劇、古典の3ジャンルをローテーションしてきたが、演劇公演は平成30年度以来だ。新型コロナウイルス感染症の対策緩和を受け、ようやく実現できた。 本公演は音楽劇には珍しい参加型の内容だった。客席内で歌ったり演技をしたりする場面や、教員が舞台上がりインタビューを受ける場面など、どの学校も大いに盛り上がっていた。終演後、代表生徒より「演劇公演を観る機会がこれまであまりなかったが、迫力もありとても良い経験になった」との感想があった。 鑑賞会を通じて、舞台の芸術文化に触れる機会を提供でき、劇場ならではの舞台装置や照明・音響の演出を味わってもらえたことができた。 今後も3校と協議を重ねながら、より質の高い公演を継続していきたい。	入場者 登米 222 人 (うち生徒 199 人) 佐沼 702 人 (うち生徒 650 人) 総産 506 人 (うち生徒 441 人) 計 1,430 人 (うち生徒 1,290 人) 収入 1,954,500 入場料 1,954,500 支出 1,511,600 租税公課 600 委託料 1,500,000 手数料 11,000
2	法人設立30周年記念 新作シネマ上映会特別編 まちおこしフォーラム第1弾「震災復興まちづくりの手法を学ぶ」 女川町編 映画「サンマとカタール」の上映会とトークショー 令和6年3月8日(金) 18:30 上映 大ホール 入場料 前売り 1,000 円 (当日 1,200 円) 中学生以下無料(要整理券) 内 容 ①幹 miki による映画のエンディング曲の生演奏 ②映画「サンマとカタール」上映 ③須藤善明氏(女川町長)と阿部淳氏(女川復興祭実行委員長) によるトークショー 登米コミュニティエフエムと共催で開催する「町おこしフォーラム」の第1弾。	入場者 42 人 収入 53,000 入場料 53,000 支出 80,865 会議費 4,850 交通費 12,400 印刷費 30,360 賃借料 2,455 手数料 30,800

	今回は東日本大震災で大きな被害を受けたが、官民一体となり復興に取り組んでいる女川町にスポットをあてた。 まず、映画「サンマとカタール」のエンディングテーマを担当した幹 miki さんが「光-女川リミックス-」を生演奏で披露し、演奏後に映画に携わった経緯などを来場者に説明した。続く「サンマとカタール」の上映では、震災当時の女川の状況や、中東カタールの支援で復興のシンボルとなった「マスカー」が建設された経緯、復興に向かっていった女川の様子をご覧いただいた。最後のトークショーでは、須田女川町長と映画に出演した女川復幸祭実行委員長の阿部淳さんが、震災発生時の様子や女川復幸祭の立ち上げの経緯、復興を軸に進んでいった女川町の町づくりについて、官・民それぞれの立場からの経験を詳しく語った。 来場されたお客様からは、「意義のあるイベントなのでもっと多くの人に知ってほしい」「第2弾があればまた来たい」「この映画が見たかった」などの声が寄せられた。登米市民の「町おこし」に向かうきっかけになったと感じた。 また、会場で能登半島地震への義援金を募り、登米市を通じて被災地へ届けた。 共催 登米コミュニティエフエム	
3	プロモーター等との共催事業 文化イベントの実施を目指し、プロモーターやテレビ放送局などと共同開催を模索した。普段から声掛けして、よい関係性を作っている。これが2本実施したNHK番組の公開収録に繋がったと言える。	
4	舞台技術支援 登米市の文化団体等が劇場で実施する文化発表に対して、ホール技師が持つ舞台技術を提供した。より高度な演出やステップアップした公演を実現することで、市民の文化活動を支援して、活動の促進につなげた。 ・宮野浅太郎特別公演チャリティーショー（5月27・28日） ・FRESH VIBES Vol. 2 <ダンススタジオ・ガイダンス>（9月16・17日） ・浅太郎30周年記念特別公演チャリティーショー（11月25・26日）	

(3) 事業の詳細

登米祝祭劇場の施設管理運営事業

開館日数	312日	利用料収入	9,848,780円
利用件数	1,711件	減免件数	17件
利用者数	92,776人	減免金額	1,140,130円

①利用状況と利用者数 令和5年4月1日～令和6年3月31日

	利用可能 日数A	利用日 B	利用率 B/A	利用回数				利用 件数	入場者数
				午前	午後	夜間	合計		
大ホール	295	169	57.3	124	141	83	348	181	38,877
令和4年度	303	166	54.8	126	144	95	365	181	30,439
令和3年度	268	117	43.7	89	85	60	234	130	15,544
小ホール	287	208	72.5	168	181	127	487	223	21,686
令和4年度	314	215	68.5	181	181	144	506	223	37,692
令和3年度	289	177	61.2	157	162	127	446	183	34,828
練習室1	307	241	78.5	154	118	141	413	318	5,647
令和4年度	146	114	78.1	82	72	55	209	137	2,102
令和3年度	267	181	67.8	125	98	108	331	250	3,331
練習室2	305	89	29.2	61	65	39	165	92	1,141
令和4年度	143	70	49.0	53	58	26	137	71	833
令和3年度	267	84	31.5	54	67	35	156	86	910
練習室3	307	156	50.8	111	121	53	285	178	1,688
令和4年度	309	177	57.3	114	133	86	333	216	2,455
令和3年度	267	138	51.7	84	101	54	239	154	1,025
小計	1,501	863	57.5	618	626	443	1,687	992	69,039
令和4年度	1,215	742	61.1	556	588	406	1,550	828	73,521
令和3年度	1,358	697	51.3	509	513	384	1,406	803	55,638
楽屋1		80		61	67	30	158	80	1,176
令和4年度		63		46	55	26	127	65	826
令和3年度		39		28	32	15	75	39	675
楽屋2		64		52	53	22	127	64	315
令和4年度		54		44	49	20	113	55	319
令和3年度		31		22	26	15	63	31	157
楽屋3		52		42	48	18	108	52	179
令和4年度		47		38	43	18	99	48	155
令和3年度		24		19	20	12	51	24	133
楽屋4		119		106	115	77	298	119	3,608
令和4年度		134		128	129	99	356	134	3,757
令和3年度		129		123	127	106	356	130	2,543
和室		67		47	57	27	131	68	613
令和4年度		70		48	64	22	134	72	524
令和3年度		49		23	42	14	79	49	684
野外劇場		3		3	2	1	6	3	2,172
令和4年度		5		5	5	2	13	5	2,099
令和3年度		2		2	1	0	3	2	586
小計		385		311	342	175	828	386	8,063
令和4年度		373		309	345	188	842	379	7,680
令和3年度		274		217	248	162	627	275	4,778
附帯施設		12		0	0	12	12	12	5,905
令和4年度		13		1	0	12	13	13	2,726
令和3年度		23		11	10	20	41	23	2,817
出前事業		12		10	9	1	20	12	1,173
令和4年度		16		11	15	4	30	18	670
令和3年度		19		9	13	5	27	20	742
個展事業		309		309	309	309	927	309	8,596
令和4年度		300		300	300	300	900	300	1,166
令和3年度		226		226	226	226	678	226	6,593
小計		333		319	318	322	959	333	15,674
令和4年度		239		312	315	316	943	331	3,66
令和3年度		268		246	249	251	746	269	10,152
合計								1,711	92,776
令和4年度								1,538	85,856
令和3年度								1,347	70,568

＜舞台技師と事務局の対応＞

舞台技師：大ホール利用件数 147 件、小ホール利用件数 172 件、合計 319 件。

各利用に舞台技師 2 人を配置。舞台機構・音響・照明のプラン立案、準備、操作および安全確認

事務局：来場者の安全確保、施設利用者の精算業務（利用料、預かりチケット精算など）

②利用料収入の年度・月別比較

(単位：円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
4月	40,390	398,260	224,925
5月	100,900	1,078,765	370,440
6月	244,090	913,415	1,247,955
7月	395,425	784,435	915,730
8月	293,190	507,930	1,016,920
9月	2,197,070	1,171,650	702,665
10月	1,400,195	829,000	966,920
11月	776,850	1,167,809	1,646,775
12月	907,735	1,205,915	771,515
1月	274,495	266,605	405,540
2月	221,715	831,805	468,985
3月	335,625	884,135	1,110,410
合計	7,187,680	10,039,724	9,848,780

○令和3年4月10日～5月11日、8月27日～9月12日、新型コロナウイルス禍により臨時休館

③減免(利用料金の免除)での利用

登米市登米祝祭劇場条例第 14 条および別表 2 による利用

	利用日	催 事 名	主 催 者	減 免 額			理由	冷暖房費
				施設料	設備料	合 計		
1	令和5年 5月5・6日	佐沼高校吹奏楽部 第 58 回定期演奏会	佐沼高校	29,200 円	89,430 円	118,630 円	別表 2の2	0 円
2	5月 10 日	高校生絵画展 IN 登米市 2023 審査会	登米市 (まちづくり推進部)	6,400 円	0 円	6,400 円	別表 2の6	0 円
3	5月 18 日	第 15 回宮城県飲酒運転 根絶県民大会	登米市 (市民生活部)	18,600 円	31,340 円	49,940 円	別表 2の6	0 円
4	5月 23 日	第 15 回宮城県飲酒運転 根絶県民大会(中止分)	登米市 (市民生活部)	18,600 円	0 円	18,600 円	別表 2の6	0 円
5	5月 24～ 28 日	高校生絵画展 IN 登米市 2023	登米市 (まちづくり推進部)	48,580 円	64,620 円	113,200 円	別表 2の6	3,140 円
6	7月 11 日	令和6年度宮城県公立高校 入試制度保護者説明会	登米市教育委員会	14,800 円	19,160 円	33,960 円	別表 2の6	13,700 円
7	8月 17・18 日	令和5年度登米市 戦没者追悼式	登米市 (市民生活部)	15,000 円	18,060 円	33,060 円	別表 2の 6	13,700 円
8	8月 22 日	登米市教育フォーラム (中止分)	登米市教育委員会	13,600 円	0 円	13,600 円	別表 2の6	0 円
9	8月 29 日 ～9月2日	第 21 回登米市絵本原画展	登米市立迫図書館	49,440 円	62,270 円	111,710 円	別表 2の6	29,830 円
10	9月 23・24 日	第 12 回登米市子どもまつり	登米市 (福祉事務所)	64,460 円	60,690 円	125,150 円	別表 2の6	27,815 円
11	9月 28・29 日	登米市小学校音楽文化祭	登米市教育委員会	36,000 円	59,440 円	95,440 円	別表 2の6	24,660 円
12	10月 20 日	中田中学校 合唱コンクール(中止分)	中田中学校	20,800 円	0 円	20,800 円	別表 2の2	0 円
13	10月 25 日	第 76 回登米市 中学校音楽文化祭	登米市教育委員会	38,000 円	38,470 円	76,470 円	別表 2の6	0 円
14	10月 27 日	佐沼中学校 合唱コンクール	佐沼中学校	24,800 円	39,580 円	64,380 円	別表 2の2	0 円
15	11月 3 日	登米市市政功労者及び 文化・スポーツ賞表彰式	登米市 (総務部)	21,600 円	42,430 円	64,030 円	別表 2の6	0 円
16	令和 6 年 1 月 6・7 日	令和6年登米市消防団出初式	登米市 (消防本部)	27,900 円	31,070 円	58,970 円	別表 2の6	13,700 円
17	2 月 3・4 日	開運なんでも鑑定団 出張！なんでも鑑定団 in 宮城・登米	登米市 (まちづくり推進部)	90,480 円	45,310 円	135,790 円	別表 2の6	40,730 円
合 計				538,260 円	601,870 円	1,140,130 円		167,275 円

令和5年度 会計決算報告書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

公益財団法人 登米文化振興財団

令和5年度 収支計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

※差異は、予算現額から決算額を引いたもの
(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額	決算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部						
1 事業活動収入						■は自主事業
1 基本財産運用収入	1,000	1,000	2,000	2,215	△ 215	
1 基本財産運用収入	1,000	1,000	2,000	2,215	△ 215	
1 基本財産利息収入	1,000	1,000	2,000	2,215	△ 215	基本財産定期預金73,842,000円、利率0.003%
5 事業収入	11,653,000	483,000	12,136,000	13,550,480	△ 1,414,480	
1 事業収入	11,653,000	483,000	12,136,000	13,550,480	△ 1,414,480	
1 入場料収入	3,038,000	452,000	3,490,000	3,554,500	△ 64,500	とめ舞踊フェスティバル 699,500 登米もんじゅ寄席 420,100 ふだん着コンサート(フォーク) 184,500 アートキャラバン 161,600 ふだん着コンサート(ロック) 81,300 ■高校芸術合同鑑賞会 1,954,500 ■新作シネマ上映会 53,000
2 利用料収入	8,500,000	0	8,500,000	9,848,780	△ 1,348,780	登米祝祭劇場 施設・設備利用料
4 講習会等収入	115,000	31,000	146,000	147,200	△ 1,200	登展 67,000 絵画ワークショップ 30,000 スタインウェイであそぼう 25,000 親子で楽しむワークショップ 11,500 舞台技術講座 8,000 ラベンダースティック講習会 5,700
6 補助金等収入	87,328,000	5,935,000	93,263,000	93,236,837	26,163	
1 補助金等収入	87,328,000	5,935,000	93,263,000	93,236,837	26,163	
1 指定管理収入	87,328,000	5,073,000	92,401,000	92,401,000	0	指定管理料(登米市)
4 補助金等収入	0	862,000	862,000	835,837	26,163	アートキャラバン 589,680 アウトリーチ 173,240 絵画ワークショップ 72,917
8 寄付金収入	2,549,000	△ 1,549,000	1,000,000	1,155,997	△ 155,997	
1 寄付金収入	2,549,000	△ 1,549,000	1,000,000	1,155,997	△ 155,997	
1 寄付金収入	2,549,000	△ 2,549,000	0	0	0	
2 指定寄付金収入	0	1,000,000	1,000,000	1,155,997	△ 155,997	上杉恭弘様 (次年度ミュージカル公演) 1,000,000 登米市舞踊団体連絡協議会 155,997
9 雑収入	1,001,000	144,000	1,145,000	1,350,354	△ 205,354	
1 雑収入	1,001,000	144,000	1,145,000	1,350,354	△ 205,354	
1 受取利息収入	1,000	0	1,000	663	337	通帳利息
2 雑収入	1,000,000	144,000	1,144,000	1,349,691	△ 205,691	登米市視聴覚センター電気料 669,167 施設管理事務手数料 136,422 公演映像 129,900 物品販売手数料ほか 85,592 自動販売機設置料 73,301 自動販売機電気料 54,154 チケット販売手数料 15,405 営業車損害共済金戻入ほか 14,850 ごみ袋 14,700 ■舞台技術支援 156,200
事業活動収入計	102,532,000	5,014,000	107,546,000	109,295,883	△ 1,749,883	

*1 補正予算第1号:令和5年5月24日 *2 補正予算第2号:令和6年2月20日

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額	決算額	差 異	備 考
2 事業活動支出						
1 施設管理運営費支出	93,840,000	6,060,000	99,900,000	100,199,311	△ 299,311	
1 施設管理運営費支出	93,840,000	6,060,000	99,900,000	100,199,311	△ 299,311	
2 給与手当支出	37,521,000	157,000	37,678,000	37,677,600	400	職員8名
4 福利厚生費支出	7,972,000	△ 384,000	7,588,000	7,587,174	826	社会保険料 5,651,473 退職金共済掛金 1,488,000 労働保険料 400,530 健康診断料ほか 47,171 1.1.11へ流用(2,000)

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額	決算額	差 異	備 考
6 会議費支出	15,000	△ 13,000	2,000	1,458	542	来客用茶菓 1,458 1.1.11へ流用 (13,000)
7 旅費交通費支出	20,000	△ 20,000	0	0	0	1.1.11へ流用 (20,000)
8 通信運搬費支出	363,000	△ 7,000	356,000	355,935	65	電話料 173,921 インターネット接続料 77,616 光通信利用料 56,760 火災通報ダイヤル電話料 31,714 切手・郵便 15,924 1.1.11へ流用 (7,000)
10 消耗品費支出	622,000	60,000	682,000	681,742	258	舞台用品 257,616 事務用品 135,581 清掃・衛生用品 103,455 コピーパフォーマンス料 90,765 業務管理システム無停電電源装置 73,535 館内外電球 20,790 1.1.11へ流用 (14,000)
11 修繕費支出	2,250,000	384,000	2,634,000	2,633,994	6	排煙窓無停電電源装置 537,900 大ホール第2天反ライトケーブルリール内 部スリッパリング 457,270 大・小ホールスピーカー出力制御部リレー 346,500 大ホール調光器盤・調光操作卓内 直流電源装置 201,080 大ホール無停電バッテリー 197,340 非常用照明器具 181,500 楽屋4手洗い器排水管 150,260 小ホール側男子トイレ洗浄装置 97,900 湧水ポンプフロートスイッチ 94,600 大ホール下手階段通路誘導灯 70,950 防災垂れ壁配線 53,900 ハンド型ワイヤレスマイク 48,400 地下機械室内汚水槽フロートスイッチ 34,100 誘導灯バッテリー 33,000 浄化槽操作盤内調整槽電子保護リレー 30,800 ロータリー水銀灯タイマー 24,200 大ホールデモ・プロダクションマスターバッテリー 22,880 営業車ナット・ボルト 13,134 小ホール側出入口扉 11,880 大ホール2階扉 9,900 ロータリー植え込み灯 8,800 灯油タンクストレーナーカップ 7,700 1.1.4から流用 (2,000) 1.1.6から流用 (13,000) 1.1.7から流用 (20,000) 1.1.8から流用 (7,000) 1.1.10から流用 (14,000) 1.1.13から流用 (75,000) 1.1.14から流用 (51,000) 1.1.15から流用 (1,000) 1.1.16から流用 (3,000) 2.1.10から流用 (1,000) 2.1.17から流用 (5,000)
12 印刷製本費支出	264,000	△ 243,000	21,000	20,130	870	領収書 20,130
13 燃料費支出	3,083,000	644,000	3,727,000	3,726,659	341	重油 3,445,860 灯油 161,695 LPGガス 63,745 営業車ガソリン 55,359 1.1.11へ流用 (75,000)
14 光熱水費支出	8,214,000	5,097,000	13,311,000	13,310,609	391	館内電気料 12,503,076 館内水道料 687,596 駐車場電気料 81,444 屋外水道料 38,493 1.1.11へ流用 (51,000)
15 賃借料支出	767,000	△ 1,000	766,000	765,497	503	営業車使用料 479,952 印刷機使用料 141,240 コピー機使用料 120,120 NHK受信料 24,185 1.1.11へ流用 (1,000)
16 保険料支出	347,000	△ 69,000	278,000	277,890	110	職員傷害保険 195,200 施設賠償責任保険 42,200 営業車損害保険 40,490 1.1.11へ流用 (3,000)
18 租税公課支出	4,546,000	218,000	4,764,000	5,068,200	△ 304,200	消費税 4,563,000 法人税ほか 376,900 委託契約用収入印紙 115,400 営業車自動車税 12,900 1.1.23から流用 (2,000) 2.1.15から流用 (27,000)

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額	決算額	差 異	備 考
23 委託料支出	27,657,000	128,000	27,785,000	27,784,570	430	警備・清掃等施設管理 13,590,940 消防設備保守点検 865,150 エレベーター保守点検 646,800 冷温水発生機・冷却塔保守点検 1,738,000 浄化槽維持管理 414,700 自家用電気工作物保守点検 579,480 自動ドア保守点検 118,800 中央監視装置・自動制御機器・空調設備保守点検 2,024,000 機械警備 438,900 建物及び敷地調査 363,000 樹木・除草・芝生管理 878,900 業務管理システム保守点検 396,000 舞台機構設備保守点検 2,013,000 舞台音響設備保守点検 2,292,400 舞台照明設備保守点検 1,301,300 カワイコンサートピアノ保守 55,000 ヤマハコンサートピアノ保守 68,200 1.1.18へ流用 (2,000)
25 手数料支出	199,000	109,000	308,000	307,853	147	ごみ処理袋 72,500 インターネットバンキング 66,000 駐車場除雪 55,000 労働保険手数料 37,375 銀行振込手数料 26,510 小ホール・楽屋4排水管調査 25,168 壁面看板撤去 16,500 漏電点検 8,800 2.1.17から流用 (70,000)
2 施設管理以外の 運営費支出	8,791,000	△ 139,000	8,652,000	8,645,199	6,801	■は自主事業費
1 施設管理以外の 運営費支出	8,791,000	△ 139,000	8,652,000	8,645,199	6,801	
5 役員報酬支出	916,000	△ 7,000	909,000	908,600	400	評議員・役員基金管理委員 908,600 2.1.7へ流用 (4,000) 2.1.27へ流用 (3,000)
6 会議費支出	35,000	23,000	58,000	57,007	993	出演者・スタッフ用菓子・弁当 57,007 2.1.25から流用 (2,000)
7 旅費交通費支出	141,000	△ 44,000	97,000	96,160	840	ステージボータークラブイベント協力 74,500 事業会議交通費ほか 21,660 2.1.5から流用 (4,000)
8 通信運搬費支出	81,000	△ 4,000	77,000	76,922	78	メール便 42,362 切手・葉書・郵便ほか 32,970 ■メール便 1,590 2.1.12へ流用 (7,000)
10 消耗品費支出	306,000	△ 129,000	177,000	176,470	530	画材ほか 148,083 コピー用紙・色上質紙 28,387 2.1.19へ流用 (8,000) 1.1.11へ流用 (1,000)
12 印刷製本費支出	542,000	41,000	583,000	582,898	102	イベントマップ 365,296 ポスター、ちらし 187,242 ■ポスター 30,360 2.1.8から流用 (7,000)
15 賃借料支出	40,000	1,000	41,000	40,156	844	音楽著作権使用料 36,156 電波利用料 4,000 1.1.18へ流用 (27,000)
16 保険料支出	68,000	0	68,000	67,230	770	役員傷害保険 67,230
17 諸謝金支出	67,000	211,000	278,000	277,500	500	出演者・講師謝礼 277,500 1.1.11へ流用 (5,000) 1.1.25へ流用 (70,000)
18 租税公課支出	4,000	1,000	5,000	4,970	30	出演契約等収入印紙ほか 2,370 プレイガイド契約用収入印紙 2,000 ■委託契約用収入印紙 600
19 負担金支出	958,000	2,146,000	3,104,000	3,103,510	490	ドリーム☆キッズミュージカル公演 2,100,000 とめ舞踊フェスティバル 429,500 登米もんじゅ寄席 420,100 全国公文協・県公文協等会費 104,500 技能検定試験受験料 21,410 ステージボータークラブ活動費 20,000 アートキャラバン 8,000 2.1.10から流用 (8,000)
20 助成金支出	180,000	△ 120,000	60,000	60,000	0	劇団どんちょうの会 20,000 登米市合唱連盟 20,000 はさま吹奏楽団 20,000

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額	決算額	差 異	備 考
23 委託料支出	5,169,000	△ 2,384,000	2,785,000	2,784,360	640	アートキャラバン 715,000 会計顧問業務 330,000 財務会計ソフト保守 129,360 スタインウェイ保守 110,000 ■高校芸術合同鑑賞会 1,500,000 2.1.25から流用 (1,000)
24 広告宣伝費支出	45,000	△ 24,000	21,000	20,900	100	新聞広告・ラジオ告知 20,900 2.1.24から流用 (1,000)
25 手数料支出	209,000	147,000	356,000	355,970	30	公演映像編集 115,300 ピアノ調律 69,300 ホール清掃 44,440 看板 39,600 事務室内ローカルネットワーク設置保守 38,280 チケット販売手数料 7,250 ■ホール清掃 22,000 ■ピアノ調律 19,800 2.1.6へ流用 (2,000) 2.1.23へ流用 (1,000) 2.1.24へ流用 (1,000)
27 雑支出	30,000	3,000	33,000	32,546	454	慶弔費ほか 32,546 2.1.5から流用 (3,000)
事業活動支出計	102,631,000	5,921,000	108,552,000	108,844,510	△ 292,510	
事業活動収支差額	△ 99,000	△ 907,000	△ 1,006,000	451,373	△ 1,457,373	

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額	決算額	差 異	備 考
Ⅱ 投資活動収支の部						
1 投資活動収入						
1 基本財産取崩収入	0	0	0	0	0	
1 基本財産取崩収入	0	0	0	0	0	
2 特定資産取崩収入	500,000	1,300,000	1,800,000	1,800,000	0	
1 減価償却引当預金取崩収入	0	0	0	0	0	
2 市民参加型事業積立預金取崩収入	500,000	1,300,000	1,800,000	1,800,000	0	ミュージカル公演への振り替え 1,800,000
3 固定資産売却収入	0	0	0	0	0	
1 固定資産売却収入	0	0	0	0	0	
投資活動収入計	500,000	1,300,000	1,800,000	1,800,000	0	
2 投資活動支出						
1 基本財産取得支出	0	0	0	0	0	
1 基本財産取得支出	0	0	0	0	0	
2 特定資産取得支出	401,000	1,291,000	1,692,000	1,847,676	△ 155,676	
1 市民参加型事業積立預金支出	0	1,000,000	1,000,000	1,155,997	△ 155,997	指定寄付金の積み立て 上杉恭弘様 (次年度ミュージカル公演) 1,000,000 登米市舞踊団体連絡協議会 155,997
2 減価償却引当預金支出	401,000	291,000	692,000	691,679	321	
3 固定資産取得支出	0	286,000	286,000	266,200	19,800	
1 什器備品購入支出	0	286,000	286,000	266,200	19,800	事務用パソコン2台 266,200
投資活動支出計	401,000	1,577,000	1,978,000	2,113,876	△ 135,876	
投資活動収支差額	99,000	△ 277,000	△ 178,000	△ 313,876	135,876	
Ⅲ 財務活動収支の部						
1 財務活動収入						
1 借入金収入	0	0	0	0	0	
1 借入金収入	0	0	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	0	0	
2 財務活動支出						
1 借入金返済支出	0	0	0	0	0	
1 借入金返済支出	0	0	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出	100,000	0	100,000	0	100,000	
1 予備費支出	100,000	0	100,000	0	100,000	
当期収支差額	△ 100,000	△ 1,184,000	△ 1,284,000	137,497	△ 1,421,497	
前期繰越収支差額	3,426,000	1,847,000	5,273,000	5,273,100	△ 100	
次期繰越収支差額	3,326,000	663,000	3,989,000	5,410,597	△ 1,421,597	

貸借対照表

令和 6 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	86,535	51,600	34,935
普通預金	11,492,445	9,465,343	2,027,102
普通預金（預り金）	281,968	259,288	22,680
未収金	70,214	162,678	△ 92,464
前払金	140,461	186,442	△ 45,981
流動資産合計	12,071,623	10,125,351	1,946,272
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	73,842,000	73,842,000	0
基本財産合計	73,842,000	73,842,000	0
(2) 特定資産			
減価償却引当預金	32,743,615	32,051,936	691,679
市民参加型事業積立預金	6,258,573	6,902,576	△ 644,003
特定資産合計	39,002,188	38,954,512	47,676
(3) その他固定資産			
車輛運搬具	0	1	△ 1
什器備品	2,971,046	3,396,526	△ 425,480
その他の固定資産合計	2,971,046	3,396,527	△ 425,481
固定資産合計	115,815,234	116,193,039	△ 377,805
資産合計	127,886,857	126,318,390	1,568,467
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	5,525,797	4,148,827	1,376,970
前受金	132,260	107,680	24,580
預り金	992,969	595,744	397,225
流動負債合計	6,651,026	4,852,251	1,798,775
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	6,651,026	4,852,251	1,798,775
III 正味財産の部			
1. 基金			
2. 指定正味財産			
市民参加型事業積立預金	6,258,573	5,102,576	1,155,997
指定正味財産合計	6,258,573	5,102,576	1,155,997
3. 一般正味財産			
一般正味財産合計	114,977,258	116,363,563	△ 1,386,305
正味財産合計	121,235,831	121,466,139	△ 230,308
負債及び正味財産合計	127,886,857	126,318,390	1,568,467

正味財産増減計算書

令和 5 年 4 月 1 日 から 令和 6 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	2,215	2,215	0
基本財産受取利息	2,215	2,215	0
② 事業収益	13,550,480	14,146,524	△ 596,044
入場料収益	3,554,500	3,972,800	△ 418,300
利用料収益	9,848,780	10,039,724	△ 190,944
講習会等収益	147,200	134,000	13,200
③ 受取補助金等	93,236,837	89,567,600	3,669,237
指定管理収益	92,401,000	56,307,000	36,094,000
文化創造プラン事業収益	0	33,000,000	△ 33,000,000
補助金等収入	835,837	260,600	575,237
④ 受取寄付金	0	2,090,000	△ 2,090,000
受取寄付金振替額	0	2,090,000	△ 2,090,000
⑤ 雑収益	1,350,354	1,313,070	37,284
受取利息	663	659	4
雑収益	1,349,691	1,312,411	37,280
経常収益計	108,139,886	107,119,409	1,020,477
(2) 経常費用			
施設管理運営費	100,199,311	67,276,798	32,922,513
給料手当	37,677,600	15,160,190	22,517,410
福利厚生費	7,587,174	3,135,396	4,451,778
会議費	1,458	1,220	238
通信運搬費	355,935	284,013	71,922
消耗品費	681,742	741,175	△ 59,433
修繕費	2,633,994	2,975,940	△ 341,946
印刷製本費	20,130	16,500	3,630
燃料費	3,726,659	3,263,301	463,358
光熱水料費	13,310,609	9,924,813	3,385,796
賃借料	765,497	741,312	24,185
保険料	277,890	181,970	95,920
租税公課	5,068,200	1,803,160	3,265,040
委託費	27,784,570	28,442,678	△ 658,108
手数料	307,853	605,130	△ 297,277
施設管理以外の運営費	9,336,878	34,932,214	△ 25,595,336
給料手当	0	19,932,030	△ 19,932,030
福利厚生費	0	4,192,919	△ 4,192,919
役員報酬	908,600	900,800	7,800
会議費	57,007	23,958	33,049
旅費交通費	96,160	77,810	18,350

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
通信運搬費	76,922	149,443	△ 72,521
消耗品費	176,470	214,553	△ 38,083
印刷製本費	582,898	595,836	△ 12,938
燃料費	0	13,500	△ 13,500
賃借料	40,156	32,035	8,121
保険料	67,230	199,260	△ 132,030
諸謝金	277,500	209,000	68,500
租税公課	4,970	2,926,530	△ 2,921,560
支払負担金	3,103,510	2,726,400	377,110
支払助成金	60,000	80,000	△ 20,000
委託費	2,784,360	1,777,710	1,006,650
広告宣伝費	20,900	26,400	△ 5,500
減価償却費	691,679	543,688	147,991
手数料	355,970	297,472	58,498
雑費	32,546	12,870	19,676
経常費用計	109,536,189	102,209,012	7,327,177
評価損益調整前経常増減額	△ 1,396,303	4,910,397	△ 6,306,700
当期経常増減額	△ 1,396,303	4,910,397	△ 6,306,700
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益	9,999	0	9,999
固定資産売却益	9,999	0	9,999
経常外収益計	9,999	0	9,999
(2) 経常外費用			
① 固定資産除却損	1	0	1
固定資産除却損	1	0	1
経常外費用計	1	0	1
当期経常外増減額	9,998	0	9,998
当期一般正味財産増減額	△ 1,386,305	4,910,397	△ 6,296,702
一般正味財産期首残高	116,363,563	111,453,166	4,910,397
一般正味財産期末残高	114,977,258	116,363,563	△ 1,386,305
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	1,155,997	2,174,272	△ 1,018,275
受取寄付金	1,155,997	2,174,272	△ 1,018,275
② 一般正味財産への振替額	0	2,090,000	△ 2,090,000
当期指定正味財産増減額	1,155,997	84,272	1,071,725
指定正味財産期首残高	5,102,576	5,018,304	84,272
指定正味財産期末残高	6,258,573	5,102,576	1,155,997
Ⅲ 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	121,235,831	121,466,139	△ 230,308

正味財産増減計算書内訳表

令和 5 年 4 月 1 日 から 令和 6 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	1,108	0	1,107	2,215
基本財産受取利息	1,108	0	1,107	2,215
② 事業収益	11,902,335	1,648,145	0	13,550,480
入場料収益	3,554,500	0	0	3,554,500
利用料収益	8,200,635	1,648,145	0	9,848,780
講習会等収益	147,200	0	0	147,200
③ 受取補助金等	81,224,707	8,316,090	3,696,040	93,236,837
指定管理収益	80,388,870	8,316,090	3,696,040	92,401,000
文化創造プラン事業収益	0	0	0	0
補助金等収益	835,837	0	0	835,837
④ 受取寄付金	0	0	0	0
受取寄付金振替額	0	0	0	0
⑤ 雑収益	460,448	219,955	669,951	1,350,354
受取利息	332	0	331	663
雑収益	460,116	219,955	669,620	1,349,691
経常収益計	93,588,598	10,184,190	4,367,098	108,139,886
(2) 経常費用				
施設管理費	87,301,440	10,212,997	2,684,874	100,199,311
給料手当	34,663,392	1,507,104	1,507,104	37,677,600
福利厚生費	6,980,200	303,487	303,487	7,587,174
会議費	1,181	277	0	1,458
通信運搬費	288,307	67,628	0	355,935
消耗品費	552,211	129,531	0	681,742
修繕費	2,133,535	500,459	0	2,633,994
印刷製本費	18,520	805	805	20,130
燃料費	3,028,004	698,101	554	3,726,659
光熱水料費	10,239,568	2,401,874	669,167	13,310,609
賃借料	735,909	24,788	4,800	765,497
保険料	253,446	16,231	8,213	277,890
租税公課	4,653,494	232,057	182,649	5,068,200
委託費	23,482,049	4,302,521	0	27,784,570
手数料	271,624	28,134	8,095	307,853
施設管理以外の運営費	7,827,194	24,574	1,485,110	9,336,878
給料手当	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0
役員報酬	394,128	0	514,472	908,600
会議費	57,007	0	0	57,007
旅費交通費	95,320	420	420	96,160

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
通信運搬費	74,180	19	2,723	76,922
消耗品費	170,616	2,927	2,927	176,470
修繕費	0	0	0	0
印刷製本費	582,898	0	0	582,898
燃料費	0	0	0	0
賃借料	3,720	280	36,156	40,156
保険料	0	0	67,230	67,230
諸謝金	277,500	0	0	277,500
租税公課	2,000	2,000	970	4,970
支払負担金	3,027,198	2,156	74,156	3,103,510
支払助成金	60,000	0	0	60,000
委託費	2,325,000	0	459,360	2,784,360
広告宣伝費	20,900	0	0	20,900
減価償却費	387,069	11,991	292,619	691,679
手数料	349,658	4,781	1,531	355,970
雑費	0	0	32,546	32,546
経常費用計	95,128,634	10,237,571	4,169,984	109,536,189
評価損益調整前経常増減額	△ 1,540,036	△ 53,381	197,114	△ 1,396,303
当期経常増減額	△ 1,540,036	△ 53,381	197,114	△ 1,396,303
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 固定資産売却益	9,799	100	100	9,999
固定資産売却益	9,799	100	100	9,999
経常外収益計	9,799	100	100	9,999
(2) 経常外費用				
① 固定資産除却損	1	0	0	1
固定資産除却損	1	0	0	1
経常外費用計	1	0	0	1
当期経常外増減額	9,798	100	100	9,998
他会計振替額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,530,238	△ 53,281	197,214	△ 1,386,305
一般正味財産期首残高	59,450,521	13,345,540	43,567,502	116,363,563
一般正味財産期末残高	57,920,283	13,292,259	43,764,716	114,977,258
II 指定正味財産増減の部				
① 受取寄付金	1,155,997	0	0	1,155,997
受取寄付金	1,155,997	0	0	1,155,997
② 一般正味財産への振替額	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	1,155,997	0	0	1,155,997
指定正味財産期首残高	5,102,576	0	0	5,102,576
指定正味財産期末残高	6,258,573	0	0	6,258,573
III 正味財産期末残高				
正味財産期末残高	64,178,856	13,292,259	43,764,716	121,235,831

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 公益法人会計基準（内閣府公益認定等委員会平成20年4月11日）を、平成24年4月1日より採用。
- (2) 固定資産の減価償却の方法は定額法による。
- (3) 消費税の会計処理は、税込方式による。
- (4) 資金の範囲には、現金、預金、未収金、前払金、立替金、未払金、前受金及び預り金を含めている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	73,842,000	0	0	73,842,000
小 計	73,842,000	0	0	73,842,000
特定資産				
減価償却引当預金	32,051,936	691,679	0	32,743,615
市民参加型事業積立預金	6,902,576	1,155,997	1,800,000	6,258,573
小 計	38,954,512	1,847,676	1,800,000	39,002,188
合 計	112,796,512	1,847,676	1,800,000	112,844,188

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	73,842,000	0	(73,842,000)	—
小 計	73,842,000	0	(73,842,000)	—
特定資産				
減価償却引当預金	32,743,615	0	(32,743,615)	—
市民参加型事業積立預金	6,258,573	(6,258,573)	—	—
小 計	39,002,188	(6,258,573)	(32,743,615)	—
合 計	112,844,188	(6,258,573)	(106,585,615)	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	0	0	0
什器備品	49,312,287	46,341,241	2,971,046
合 計	49,312,287	46,341,241	2,971,046

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	0
合 計	0

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているため、内容の記載を省略している。

財 産 目 録

令和 6 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現 金	手元保管	令和 5 年度利用料収入・運転資金	86,535
	預 金	普通預金	運転資金	11,492,445
		七十七銀行佐沼支店		
		普通預金	所得税・雇用保険料他の預かり分	281,968
		七十七銀行佐沼支店		
	未収金		令和 5 年度利用料・雑収入	70,214
	前払金		令和 6 年度通信運搬費他	140,461
流動資産合計				12,071,623
(固定資産)				
基本財産	基本財産定期預金	定期預金	運用益を公益目的事業と	73,842,000
		みやぎ登米農業協同組合	管理費に充てるため	
特定資産	減価償却引当預金	普通預金	特定の財産の取得または	32,743,615
		七十七銀行佐沼支店	改良に充てるため	
	市民参加型事業 積立預金	普通預金	公益目的事業に充てるため	6,258,573
		七十七銀行佐沼支店		
その他 固定資産	車両運搬具	登米祝祭劇場	主に公益目的事業に使用	0
	什器備品	登米祝祭劇場	主に公益目的事業に使用	2,971,046
固定資産合計				115,815,234
資産合計				127,886,857
(流動負債)				
	未払金		令和 5 年度消費税、光熱水費他	5,525,797
	前受金		令和 6 年度利用料収入	132,260
	預り金		所得税・社会保険料他の預かり分	992,969
流動負債合計				6,651,026
(固定負債)				0
固定負債合計				0
負債合計				6,651,026
正味財産				121,235,831

令和 6 年度事業計画書

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

公益財団法人 登米文化振興財団

令和6年度事業計画について

1 登米祝祭劇場の施設管理運営事業

(1)「登米祝祭劇場管理運営に関する基本協定書」(令和5年3月24日締結。以下、「基本協定書」という。)および「登米祝祭劇場指定管理者業務に関する仕様書」(以下、「仕様書」という。)に定める業務の遂行

- ①利用許可に関する業務
- ②利用料金に関する業務
- ③施設及び設備の維持管理に関する業務
- ④運営に関する業務

(2)管理運営に当たっての基本方針

- ・劇場の設置目的を踏まえ、芸術文化活動の拠点施設として、市民の生活文化の向上と福祉の増進を図る。
- ・市民の平等な施設利用の確保しながら、適切かつ効率的な管理運営を進める。
- ・劇場をご利用のお客様へのサービスを充実させ、施設の利用率アップを目指す。
そのために職員の接遇や舞台技術の向上に努める。
- ・劇場の特殊な施設・設備は専門業者と協力して、適切な維持管理を進める。また、効果的・効率的な運営を実施して、経費の縮減に努める。
- ・適切な組織及び職員体制を構築して、管理業務の安定化を図る。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大が続いている。劇場では入り口での検温、消毒の呼びかけ、利用前後の施設の換気、共用備品の消毒など、お客様が安心して劇場を利用いただけるよう万全の対策を講じる。

開館日数	307日	利用料収入	8,500,000円
利用件数	2,000件	減免件数	25件
利用者数	120,000人	減免金額	1,400,000円

(3)指定期間 令和5年4月1日～10年3月31日

(4)基本協定書に基づく業務委託先

委託期間 令和5年4月1日～10年3月31日

No.	業務名	内 容
		委 託 先
1	清掃等施設管理 及び警備業務	常駐4人、清掃等施設管理、床・排水設備定期清掃、地下タンク清掃 点検、環境衛生等管理、常駐警備、地震・災害対応など (令和5年3月入札)
2	消防設備 保守点検業務	年2回、自動火災報知、消火器、誘導標識、屋内消火栓、自家発電、 連結散水、非常用放送、防火・排煙、自家発電負荷点検など 亀井電気株式会社
3	エレベーター 保守点検業務	2機/年6回、原動機等の整備・清掃、部品交換、かご内照明など ナショナルエレベーター工業株式会社
4	冷温水発生機・ 冷却塔保守点検業務	冷温水機保守整備/年4回、冷却水処理管理/年6回 冷温水機2機整備・冷却水機2機整備・運転切替・溶液分析など 荏原冷熱システム株式会社
5	浄化槽維持管理業務	月3回、清掃・汚泥調整、消毒薬品、法定検査、水質検査など 協業組合県北清掃公社
6	自家用電気工作物 保守点検業務	年次点検/年1回、月次点検/年6回 受電設備・配電設備・非常用発電設備・蓄電池設備など 一般財団法人東北電気保安協会宮城事業本部

7	自動ドア 保守点検業務	3機/年2回、動力作動部、制御装置、センサー、電気回路など ナブコシステム株式会社
8	中央監視・自動制御 機器保守点検業務	年2回、熱源回り制御、空調機制御、冷暖房切替など 東テク株式会社東北支店
9	空調設備 保守点検業務	年2回、空調調和機、フィルター清掃、ファンコイルユニットなど 東テク株式会社東北支店
10	機械警備業務	閉館時機械警備、防犯、火災監視、設備監視 セコム株式会社
11	建物 及び敷地調査業務	年1回、建物・敷地の劣化及び破損部分等調査 株式会社渡辺土建
12	樹木・除草・芝生 管理業務	除草管理/年3回、芝生管理/年4回 公益社団法人登米市シルバー人材センター
13	業務管理システム 保守点検業務	毎月、施設予約システム、チケット管理、友の会会員管理 株式会社ウィングシステムズ
14	舞台機構設備 保守点検業務	年3回、吊物電動昇降装置、迫り装置、奈落警報盤、機構制御など 株式会社サンケン・エンジニアリング
15	舞台音響設備 保守点検業務	年2回(本点検1回、簡易点検1回)、音響調整卓、電力増幅器など ヤマハサウンドシステム株式会社
16	舞台照明設備 保守点検業務	年2回、照明操作卓、主幹盤、照明器具など 丸茂電機株式会社
17	カワイ コンサートピアノ EX 保守点検業務	年1回、調整、整音、調律、清掃など 株式会社河合楽器製作所仙台支店
18	ヤマハ コンサートピアノ CFⅢ 保守点検業務	年1回、調整、整音、調律、清掃など 合資会社佐々木時計楽器店
19	ヤマハ グランドピアノ C2X 保守点検業務	年1回、調整、整音、調律、清掃など 合資会社佐々木時計楽器店

2 文化創造プラン事業（登米祝祭劇場の指定管理業務に係る文化振興事業）

（1）基本協定書および仕様書に定める文化振興事業の実施

①文化芸術事業（旧 育成事業）

No.	事業名
芸術鑑賞事業 登米市随一の文化ホールが持つ高度な舞台用各種機能を生かし、各種コンサートや舞踊ショー、美術展等あらゆる舞台系芸術の発信を実施し、市民の鑑賞ニーズに応える。	
1	劇場開館 30 周年記念 第 26 回とめ舞踊フェスティバル 令和 6 年 12 月 7 日（土） 10:00 開演(9:30 開場) 大ホール 全席自由 1,000 円(当日 1,200 円) 登米市舞踊団体連絡協議会と協力。流派の垣根を越えた舞踊発表会。 共 催 登米市舞踊団体連絡協議会(阿部恵子会長)
2	劇場開館 30 周年記念 三遊亭遊馬 第8回登米もんじゅ寄席 日程調整中 大ホール もんじゅ寄席 14:00 開演(13:30 開場) 前売り 1,500 円(当日 1,800 円) 「佐野山」「蛙茶番」などを得意とする古典落語の名手、三遊亭遊馬師匠の独演会。 共 催 三遊亭遊馬の落語を聴く会☆実行委員会

3	劇場開館 30 周年記念 第 25 回登米市美術協会展 令和 6 年 10 月 31 日（木）～11 月 3 日（日） 小ホール 入場無料 「登米市美術協会」とともに開く美術展。 共 催 登米市美術協会(及川英之会長)
4	劇場開館 30 周年記念 招へいアーティストによるコンサート 「親しみクラシック」 演奏者・訪問場所・日程ともに調整中 音楽ファンの拡大を目指し、市内の学校や福祉施設等に出向き、生演奏を届ける訪問コンサートを開く。内外で活躍するプロの演奏家を招へいする。 共 催 TOMEアートシアター委員会(千葉淳子委員長) 文化庁(宮城圏域アートキャラバン事業実行委員会) (予定：登米市 登米市教育委員会)
5	劇場開館 30 周年記念 宝くじ文化公演「熱帯 JAZZ 楽団コンサート」 令和 6 年 8 月 17 日（土） 17:00 開演 大ホール (名取市文化会館と合同開催)
次代を担う人材の育成 登米市の明日を担う青少年たちに質の高い芸術文化を鑑賞・体験できる機会を提供する。	
1	地域プロアーティストによる訪問コンサート 訪問場所・日程ともに調整中 市内を拠点に活躍するプロのアーティストが、学校等に出向いて、生演奏を届けるアウトリーチ事業。 協 力 TOMEアートシアター委員会
2	親子で楽しむワークショップ 内容・日程ともに調整中 子どもたちを対象にワークショップを開く。芸術文化を通じて親子がふれあう機会とする。
芸術文化団体等の育成 市内で文化活動する市民を支援するとともに、発表の場や研修の機会を提供する。	
1	劇場開館 30 周年記念 第 20 回記念 登展 ～登米市民ふれあい美術展～ 令和 6 年 4 月 27 日（土）～5 月 5 日（日） *4 月 30 日(火)は休館日 小ホール 9:30～16:30(最終日は 15:00 まで) 入場無料 市民有志による実行委員会とともに企画する手づくり美術展。絵画愛好者を増やすためのワークショップも実施する予定。 共 催 登米市民ふれあい美術展実行委員会(亀井陽逸委員長)
2	舞台技術講座 日程調整中 劇場特有の機材に触れ、舞台技術を習得する機会を提供する。技術ボランティアの育成にもつなげる。
3	舞台サポート事業 協 力 登米祝祭劇場ステージサポータークラブ(小林武敏代表)
4	個人展示会 月替わりで、絵画、写真などの市民の手づくり作品を館内に展示。市民の創作活動の活性化を目指す。
5	チケット割引サービス事業 劇場ほかで開催されるイベントのチケットを窓口で取り扱い、会員には割引価格を適用する。劇場利用者への一層のサービス提供と劇場のファン獲得に努める。 協 力 登米祝祭劇場友の会(佐藤千賀子会長)

6	文化振興助成制度に基づく支援事業 文化振興助成金交付規程に基づいた助成金を交付して、市内団体の文化活動を支援する。
---	---

②参加・体験事業 (旧 参加・体験事業)

No.	事業名
参加・体験事業 多くの市民が文化活動に参加できる機会を創出し、子どもから大人までが楽しめる事業を実施する。	
1	劇場開館 30 周年記念 登米祝祭劇場ミュージカル劇団「ドリーム☆キッズ」第 22 回公演 令和 6 年 9 月 7 日（土）・8 日（日） 大ホール 全席自由 大人 1,000 円（当日 1,500 円） 小中高生 500 円（当日も同額） 未就学児 200 円（当日も同額） 市内及び近隣の小・中・高校生が所属する、劇場を拠点に活動する登米市唯一のミュージカル劇団の公演。 共 催 劇団ドリーム☆キッズ・登米市ミュージカルを支える会（板倉容子会長） （予定：登米市 登米市教育委員会）
2	スタインウェイであそぼう 令和 6 年 4 月 26 日（金）～5 月 4 日（土） *4 月 30 日（火）は休館日 大ホール ①9:00～10:00 ②10:30～11:30 ③13:00～14:00 ④14:30～15:30（8 日間 31 区分） 1 区分 1,000 円（要事前申し込み） コンサート用ピアノ“スタインウェイ”に触れる機会を提供し、ピアノの活用と音楽活動の振興を図る。
3	ラベンダースティック講習会 日程調整中 劇場に咲き誇るラベンダーを使った講習会を開き、市民が触れ合う機会を提供する。
4	地域おこし・ふるさと再発見事業 協 力 夢フェスタ水の里制作委員会（沼倉利光委員長）

③地域発信事業 (旧 地域発信事業)

No.	事業名
登米市の芸術文化の情報収集と発信 市内の様々な文化情報を収集し、広く発信する。	
1	登米祝祭劇場ウェブサイトの開設と更新 劇場のウェブサイトを開設、随時更新して、劇場でのイベント情報等を発信する。
2	SNS を活用した情報発信 YouTube での動画配信や Facebook、Instagram、X (旧 Twitter) などを利用して、芸術文化情報を発信する。
3	情報紙「イベントマップ」の発行 劇場で催される文化イベントの情報を満載した情報紙イベントマップを発行し、市内全戸に配布する。
4	イベント情報の掲示 県内外の文化会館等から寄せられるポスター、ちらしを館内に掲示して、市民に情報を提供する。
登米市にゆかりのあるアーティストや文化人による公演等 登米市にゆかりがある人材を活用して、公演や展示会を実施する。市が持っている文化資源を生かして、市独自の文化を発信していく。	

1	地域活動アーティストによる訪問コンサート 演奏者・訪問場所・日程ともに調整中 音楽ファンの拡大を目指し、市内の学校や福祉施設等に出向き、生演奏を届ける訪問コンサートを開く。演奏者は市内で活動する登録アマチュアグループ。 協 力 TOMEアートシアター委員会(予定：登米市 登米市教育委員会)
2	ふだん着コンサート 出演者・日程ともに調整中 市内で活躍するアーティストに活動の場を提供し、肩肘の張らない親しみやすいステージを目指す。 全席自由 500 円(当日 600 円) 高校生以下無料(要整理券) (共催予定：登米市 登米市教育委員会)
伝統文化の普及・継承 伝統文化の継承と新たな担い手の育成のため、郷土の芸能に触れる機会を提供する。	
1	郷土芸能の記録保存・動画配信 記録保存と動画の配信を通して、貴重な伝統芸能の継承と郷土芸能団体の活動促進を目指す。 登米市教育委員会が実施する「地域伝承文化振興方策」に基づく事業に協力する。
2	第 18 回登米市民俗芸能大会 令和 6 年 9 月 1 日(日) 大ホール 主催 登米市教育委員会 登米市民俗芸能協会
3	子ども伝統芸能公演(森舞台公演) 主催 登米市教育委員会
4	地域伝統芸能出前公演 主催 登米市教育委員会
5	担い手育成事業 主催 登米市教育委員会

④ 交流・連携創出事業(旧 交流・連携創出)

No.	事業名
交流・連携創出事業 多くの市民、文化団体、アーティスト等が集い、交流する事業を関係機関と共同で実施する。また、当公益法人が持つ舞台技術を提供して、イベントをより質の高いものとする。	
1	高校生絵画展 IN 登米市 2024 令和 6 年 5 月 30 日(木)～6 月 2 日(日) 9:30～18:00(最終日は 15:00 まで) 小ホール 入場無料 共 催 登米市(まちづくり推進部)
2	第 22 回登米市絵本原画展 令和 6 年 11 月 13 日(水)～16 日(土) 小ホール 入場無料 共 催 登米市迫図書館 登米市登米図書館
3	全日本吹奏楽コンクール 第 67 回宮城県大会予選 登米・本吉地区大会 令和 6 年 7 月 14 日(日) 大ホール 入場料未定 共 催 登米市教育委員会 宮城県登米地区吹奏楽連盟
4	登米市小学校音楽文化祭 令和 6 年 9 月 27 日(金) 大ホール 入場無料 共 催 登米市教育委員会 登米市小学校音楽研究部会

5	登米市中学校音楽文化祭 令和6年10月23日(水) 大ホール 入場無料 共 催 登米市教育委員会 登米市中学校音楽研究部会
6	第58回宮城県アンサンブルコンテスト予選 登米地区大会 令和6年12月15日(日) 大ホール 共 催 登米市教育委員会 宮城県登米地区吹奏楽連盟
7	第30回登米市合唱祭 令和6年11月16日(土) 大ホール 共 催 登米市合唱連盟
8	市内プレイガイドで主催事業のチケット取り扱い 主催するイベントのチケットを、市内10カ所のプレイガイドで取り扱い、市民の便を図る。

(2) 基本協定書に定める自主事業の実施

No.	事業名
1	高校芸術合同鑑賞会<音楽> 大ホール ヒダノ修一！スーパーリズムミックス (太鼓のリズムとタップダンス・ヒップホップの融合) 令和6年7月3日(水) 10:00 登米高校 13:30 佐沼高校 4日(木) 10:00 登米総合産業高校 協 力 佐沼高校 登米高校 登米総合産業高校
2	劇場開館30周年記念 新作シネマ上映会 内容・日程ともに調整中 大ホール 話題の新作映画を低廉な価格で提供する。
3	プロモーター等との共催事業 プロモーターやテレビ放送局などと共同で、文化イベントを実施する。
4	舞台技術支援 登米市の文化団体等が劇場で実施する文化発表に対して、ホール技師が持つ舞台技術を提供する。より高度な演出やステップアップした公演を実現することで、市民の文化活動を支援して、活動の促進につなげる。

令和 6 年度収支予算書

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

公益財団法人 登米文化振興財団

令和6年度収支予算について

収 支 予 算

(単位:千円)

科 目	予 算 額		増 減	備 考
	本 年 度	前年度当初		
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				■は自主事業
1 基本財産運用収入	1	1	0	
1 基本財産運用収入	1	1	0	
1 基本財産利息収入	1	1	0	定期預金運用利息73,842,000円の0.002%
5 事業収入	11,653	11,653	0	
1 事業収入	11,653	11,653	0	
1 入場料収入	3,038	3,038	0	劇団ドリーム☆キッズ ミュージカル公演 438 とめ舞踊フェスティバル 400 登米もんじゅ寄席 225 ふだん着コンサート 30 ■高校芸術合同鑑賞会 1,545 ■新作シネマ上映会 400
2 利用料収入	8,500	8,500	0	登米祝祭劇場 施設・設備利用料 8,500
3 講習会等収入	115	115	0	登展 60 スタインウェイであそぼう 25 舞台技術講座 15 親子で楽しむワークショップ 15
6 補助金等収入	87,328	87,328	0	
1 補助金等収入	87,328	87,328	0	
1 指定管理収入	87,328	87,328	0	指定管理料(登米市) 87,328
8 寄付金収入	1,549	2,549	△ 1,000	
1 寄付金収入	1,549	2,549	△ 1,000	
1 寄付金収入	1,549	2,549	△ 1,000	劇団ドリーム☆キッズより 1,549
9 雑収入	923	1,001	△ 78	
1 雑収入	923	1,001	△ 78	
1 受取利息収入	1	1	0	通帳利息 1
2 雑収入	922	1,000	△ 78	登米市視聴覚センター電気料(45,000円×12カ月) 540 自動販売機設置料(6,500円×12カ月) 78 施設管理事務手数料(7,000円×12カ月) 84 物品販売手数料 50 利用に伴うゴミ処理袋代ほか 40 チケット販売手数料ほか 110 ■チケット販売手数料ほか 20
事業活動収入計	101,454	102,532	△ 1,078	

(単位:千円)

科 目	予 算 額		増 減	備 考
	本 年 度	前年度当初		
2 事業活動支出				
1 施設管理運営費支出	93,762	93,840	△ 78	
1 施設管理運営費支出	93,762	93,840	△ 78	
2 給与手当支出	37,521	37,521	0	職員8名 37,521
4 福利厚生費支出	7,972	7,972	0	社会保険料 5,766 退職金共済掛金 1,800 労働保険料 326 健康診断料ほか 80

(単位:千円)

科 目	予 算 額		増 減	備 考
	本 年 度	前年度当初		
6 会議費支出	15	15	0	来客用茶菓 15
7 旅費交通費支出	20	20	0	登米祝祭劇場運営協議会 20
8 通信運搬費支出	363	363	0	電話料(15,000円×12カ月) 180 インターネット接続料(6,468円×12カ月) 77 光通信利用料(4,730円×12カ月) 57 火災通報ダイヤル電話料(2,642円×12カ月) 32 切手・はがき・メール便ほか 17
10 消耗品費支出	622	622	0	舞台用品(照明用電球、カラーフィルターなど) 237 事務用品(コピー用紙、印刷機インクなど) 114 コピーのパフォーマンス料(8,000円×12カ月) 96 コロナウイルス感染症対策用品 85 館内外電球 25 清掃・衛生用品(トイレトペーパー、洗剤など) 65
11 修繕費支出	2,250	2,250	0	施設・機械修繕 2,250
12 印刷製本費支出	71	264	△ 193	封筒、舞台図面、領収書 71
13 燃料費支出	3,083	3,083	0	重油(25,000ℓ×@108) 2,700 灯油(1,600ℓ×@108) 173 LPガス(4,500円×12カ月) 54 営業車ガソリン(13,000円×12カ月) 156
14 光熱水費支出	8,214	8,214	0	館内電気料(614,000円×12カ月) 7,368 館内水道料(53,500円×12カ月) 642 駐車場電気料(14,000円×12カ月) 168 屋外水道料(36,000円×1カ月) 36
15 賃借料支出	767	767	0	営業車使用料(39,996円×12カ月) 480 印刷機使用料(11,770円×12カ月) 141 コピー機使用料(10,010円×12カ月) 120 NHK受信料 26
16 保険料支出	332	347	△ 15	職員傷害保険 245 施設賠償責任保険 44 営業車損害保険 43
18 租税公課支出	4,546	4,546	0	消費税 4,229 契約・賃借契約用収入印紙 50 法人税、地方法人税、法人県民税・市民税 245 営業車自動車税ほか 22
23 委託料支出	27,787	27,657	130	警備・清掃等施設管理 13,591 消防設備保守点検 865 エレベーター保守点検(2機) 647 冷温水発生機・冷却塔保守点検(各2機) 1,738 浄化槽維持管理 415 自家用電気工作物保守点検 581 自動ドア保守点検(2機) 119 中央監視装置・自動制御機器・空調設備保守点検 2,024 機械警備 439 建物及び敷地調査 363 樹木・除草・芝生管理 879 業務管理システム保守点検 396 舞台機構設備保守 2,013 舞台音響設備保守 2,292 舞台照明設備保守 1,301 ヤマハコンサートピアノ保守(CFⅡ・C2X各1台) 69 カワイコンサートピアノ保守(EX1台) 55
25 手数料支出	199	199	0	インターネットバンキング(5,500円×12カ月) 66 銀行振込手数料(5,000円×12カ月) 60 労働保険料 50 ごみ処理袋 23

(単位:千円)

2 施設管理以外の 運営費支出	8,791	8,791	0	■は自主事業
1 施設管理以外の 運営費支出	8,791	8,791	0	
5 役員報酬支出	916	916	0	評議員・理事・監事・基金管理委員 916
6 会議費支出	35	35	0	出演者・スタッフの茶菓、弁当 33 ■出演者・スタッフの茶菓 2
7 旅費交通費支出	141	141	0	出演者・講師の宿泊費、交通費ほか 120 ステージサポータークラブ イベント協力 21
8 通信運搬費支出	81	81	0	告知用切手、はがき、メール便 74 主催事業会議開催通知 2 ■告知用切手、はがき、メール便 5
10 消耗品費支出	306	306	0	舞台道具、衣装、画材、カラーペーパー、コピー用紙ほか 306
12 印刷製本費支出	542	542	0	情報紙イベントマップ(年4回発行) 340 イベント告知用ポスター、ちらし 202
15 賃借料支出	40	40	0	音楽著作権使用料、舞台機材レンタル 40
16 保険料支出	68	68	0	役員等傷害保険 68
17 諸謝金支出	67	67	0	各種主催事業出演者、指導者謝礼 67
18 租税公課支出	4	4	0	出演契約等収入印紙 3 ■出演契約用収入印紙 1
19 負担金支出	958	958	0	とめ舞踊フェスティバル 130 登米もんじゅ寄席 225 全国公文協、県公文協会、公益法人協会 会費 105 事業研修、会議等参加負担金 78 ステージサポータークラブ活動費 20 ■新作シネマ上映会 400
20 助成金支出	180	180	0	文化振興助成金 180
23 委託料支出	5,169	5,169	0	劇団ドリーム☆キッズ ミュージカル公演 3,221 スタインウェイ ピアノ保守 110 会計顧問業務 330 財務会計ソフト保守(10,780円×12カ月) 129 ■高校芸術合同鑑賞会 1,379
24 広告宣伝費支出	45	45	0	新聞広告・ラジオ告知 45
25 手数料支出	209	209	0	告知看板、ホール清掃、チケット販売手数料 81 公演等映像編集 63 事務室内ローカルネットワーク設置・保守 38 ■ホール清掃、チケット販売手数料 27
27 雑支出	30	30	0	慶弔費ほか 30
事業活動支出計	102,553	102,631	△ 78	
事業活動収支差額	△ 1,099	△ 99	△ 1,000	

(単位:千円)

科 目	予 算 額		増 減	備 考
	本 年 度	前年度当初		
Ⅱ 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
1 基本財産取崩収入	0	0	0	
1 基本財産取崩収入	0	0	0	
2 特定資産取崩収入	1,800	500	1,300	
1 減価償却引当預金取崩収入	300	0	300	事業用パソコン購入 300
2 市民参加型事業 積立預金取崩収入	1,500	500	1,000	劇団ドリーム☆キッズ ミュージカル公演 1,500
3 固定資産売却収入	0	0	0	
1 固定資産売却収入	0	0	0	
投資活動収入計	1,800	500	1,300	
2 投資活動支出				
1 基本財産取得支出	0	0	0	
1 基本財産取得支出	0	0	0	
2 特定資産取得支出	401	401	0	
1 市民参加型事業 積立預金支出	0	0	0	
2 減価償却引当預金支出	401	401	0	償却資産の引き当て 401
3 固定資産取得支出	300	0	300	
1 什器備品購入支出	300	0	300	事業用パソコン2台 300
投資活動支出計	701	401	300	
投資活動収支差額	1,099	99	1,000	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
1 借入金収入	0	0	0	
1 借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出	0	0	0	
1 借入金返済支出	0	0	0	
1 借入金返済支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出				
1 予備費支出	100	100	0	
当期収支差額	△ 100	△ 100	0	
前期繰越収支差額	3,989	3,426	563	
次期繰越収支差額	3,889	3,326	563	

令和6年度収支（損益計算方式）予算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,000	1,000	0
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
② 事業収益	11,653,000	11,653,000	0
入場料収益	3,038,000	3,038,000	0
利用料収益	8,500,000	8,500,000	0
講習会等収益	115,000	115,000	0
③ 受取補助金等	87,328,000	87,328,000	0
指定管理収益	87,328,000	87,328,000	0
④ 受取寄付金	3,049,000	3,049,000	0
受取寄付金	1,549,000	2,549,000	△ 1,000,000
受取寄付金振替額	1,500,000	500,000	1,000,000
⑤ 雑収益	923,000	1,001,000	△ 78,000
受取利息	1,000	1,000	0
雑収益	922,000	1,000,000	△ 78,000
経常収益計	102,954,000	103,032,000	△ 78,000
(2) 経常費用			
施設管理運営費	93,762,000	93,840,000	△ 78,000
給料手当	37,521,000	37,521,000	0
福利厚生費	7,972,000	7,972,000	0
会議費	15,000	15,000	0
旅費交通費	20,000	20,000	0
通信運搬費	363,000	363,000	0
消耗品費	622,000	622,000	0
修繕費	2,250,000	2,250,000	0
印刷製本費	71,000	264,000	△ 193,000
燃料費	3,083,000	3,083,000	0
光熱水費	8,214,000	8,214,000	0
賃借料	767,000	767,000	0
保険料	332,000	347,000	△ 15,000
租税公課	4,546,000	4,546,000	0
委託料	27,787,000	27,657,000	130,000
手数料	199,000	199,000	0
施設管理以外の運営費	9,192,000	9,192,000	0
役員報酬	916,000	916,000	0
会議費	35,000	35,000	0
旅費交通費	141,000	141,000	0
通信運搬費	81,000	81,000	0

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
消耗品費	306,000	306,000	0
印刷製本費	542,000	542,000	0
賃借料	40,000	40,000	0
保険料	68,000	68,000	0
諸謝金	67,000	67,000	0
租税公課	4,000	4,000	0
支払負担金	958,000	958,000	0
支払助成金	180,000	180,000	0
委託料	5,169,000	5,169,000	0
広告宣伝費	45,000	45,000	0
手数料	209,000	209,000	0
減価償却費	401,000	401,000	0
雑費	30,000	30,000	0
経常費用計	102,954,000	103,032,000	△ 78,000
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	106,892,870	109,586,870	△ 2,694,000
一般正味財産期末残高	106,892,870	109,586,870	△ 2,694,000
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	0	0	0
② 一般正味財産への振替額	1,500,000	500,000	1,000,000
当期指定正味財産増減額	△ 1,500,000	△ 500,000	△ 1,000,000
指定正味財産期首残高	6,031,652	5,031,652	1,000,000
指定正味財産期末残高	4,531,652	4,531,652	0
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	111,424,522	114,118,522	△ 2,694,000

- 1 公益法人会計基準（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）運営指針の「正味財産増減計算書」様式に準じる。
2 一般正味財産及び指定正味財産の期首残高は、令和5年度補正予算案（第2号）の見込み額。

令和6年度収支（損益計算方式）予算書内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	500	0	500	1,000
基本財産受取利息	500	0	500	1,000
② 事業収益	10,378,000	1,275,000	0	11,653,000
入場料収益	3,038,000	0	0	3,038,000
利用料収益	7,225,000	1,275,000	0	8,500,000
講習会等収益	115,000	0	0	115,000
③ 受取補助金等	74,228,800	8,732,800	4,366,400	87,328,000
指定管理収益	74,228,800	8,732,800	4,366,400	87,328,000
④ 受取寄付金	3,049,000	0	0	3,049,000
受取寄付金	1,549,000	0	0	1,549,000
受取寄付金振替額	1,500,000	0	0	1,500,000
⑤ 雑収益	115,220	267,280	540,500	923,000
受取利息	500	0	500	1,000
雑収益	114,720	267,280	540,000	922,000
経常収益計	87,771,520	10,275,080	4,907,400	102,954,000
(2) 経常費用				
施設管理運営費	82,176,360	9,018,750	2,566,890	93,762,000
給料手当	34,519,320	1,500,840	1,500,840	37,521,000
福利厚生費	7,334,240	318,880	318,880	7,972,000
会議費	12,150	2,850	0	15,000
旅費交通費	16,200	3,800	0	20,000
通信運搬費	302,500	57,420	3,080	363,000
消耗品費	503,820	118,180	0	622,000
修繕費	1,822,500	427,500	0	2,250,000
印刷製本費	65,320	2,840	2,840	71,000
燃料費	2,497,230	585,770	0	3,083,000
光熱水費	6,215,940	1,458,060	540,000	8,214,000
賃借料	737,310	24,890	4,800	767,000
保険料	303,180	18,590	10,230	332,000
租税公課	4,178,140	188,680	179,180	4,546,000
委託料	23,484,050	4,302,950	0	27,787,000
手数料	184,460	7,500	7,040	199,000
施設管理以外の運営費	7,937,980	84,370	1,169,650	9,192,000
役員報酬	401,200	0	514,800	916,000
会議費	23,000	0	12,000	35,000
旅費交通費	131,400	4,800	4,800	141,000
通信運搬費	79,000	0	2,000	81,000

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
消耗品費	296,400	4,800	4,800	306,000
印刷製本費	542,000	0	0	542,000
賃借料	40,000	0	0	40,000
保険料	10,030	0	57,970	68,000
諸謝金	67,000	0	0	67,000
租税公課	4,000	0	0	4,000
支払負担金	874,150	5,100	78,750	958,000
支払助成金	180,000	0	0	180,000
委託料	4,710,000	0	459,000	5,169,000
広告宣伝費	45,000	0	0	45,000
手数料	197,960	9,520	1,520	209,000
減価償却費	336,840	60,150	4,010	401,000
雑費	0	0	30,000	30,000
経常費用計	90,114,340	9,103,120	3,736,540	102,954,000
当期経常増減額	△ 2,342,820	1,171,960	1,170,860	0
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額 ※	414,568	△ 414,568	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,928,252	757,392	1,170,860	0
一般正味財産期首残高	45,858,889	14,098,371	46,935,610	106,892,870
一般正味財産期末残高	43,930,637	14,855,763	48,106,470	106,892,870
II 指定正味財産増減の部				
① 受取寄付金	0	0	0	0
② 一般正味財産への振替額	1,500,000	0	0	1,500,000
当期指定正味財産増減額	△ 1,500,000	0	0	△ 1,500,000
指定正味財産期首残高	6,031,652	0	0	6,031,652
指定正味財産期末残高	4,531,652	0	0	4,531,652
III 正味財産期末残高				
正味財産期末残高	48,462,289	14,855,763	48,106,470	111,424,522

※他会計振替額の計算方法

(収益事業等会計の当期利益額 - 収益事業に按分される管理費) × 50%

- 1 公益法人会計基準（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）運営指針の「正味財産増減計算書」様式に準じる。
- 2 一般正味財産及び指定正味財産の期首残高は、令和5年度補正予算案（第2号）の見込み額。